

令和 6 年度 専攻科 シラバス



日本歯科大学東京短期大学 専攻科
歯科衛生学専攻

The Nippon Dental University College at Tokyo,
Graduate Programs,
The Major of Dental Hygiene

建 学 の 精 神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」とする。

教 育 の 理 念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門の知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定している。この目的を体として、医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成する。

教 育 の 目 的

専攻科歯科技工学専攻・専攻科歯科衛生学専攻では歯科技工学科・歯科衛生学科で学んだ基礎的知識の上に、更に専門的知識と高度な技術を修得して、応用能力を備えた指導者となり得る歯科技工士・歯科衛生士を育成することを目的とする。

教 育 の 目 標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
6. 社会の要求とEBM（Evidence Based Medicine）を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
7. 問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「自主独立」の精神を理解し、基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

カリキュラムポリシー

専攻科歯科衛生学専攻

1. 専攻科の教育理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
2. 専門分野の科目は、歯科医療のスペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を習得できる授業科目である。
3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を習得できる授業科目である。
4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図る。

ディプロマポリシー

専攻科歯科衛生学専攻

本学では、以下のような高度な能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

専攻科歯科衛生学専攻

		カリキュラムポリシー				ディプロマポリシー		
授業科目	項 目	す。臨床的たのし野分を講き教 。成育のめ専「の野中義」育 をでかに門歯2「心・教の しきつ系性科分間と演習理 てる自統を衛野達す習課念 いよ主的高生に科る・程に まう的・め活大日専実を基 にに段る動別分門習・づ	科をき研要歯やたの回時や生シは専 目修る究な科実め健康「口誼ヤ」門 で得総す判衛習の康を増設にリ歯分 すで合る衛生を理を国連のわス科野 。きの力活通論支リ、健たト医の るなとや動しを根、健康と療科 授能の自にて供す人登をてしス目 業力でら必、習る々の確歯てべ	業力で学自を習すンル福は間 料を解的ら実やるのス証、連 目修伏根の践歯フ概ブの保分 で得す機間す科イ念口誼健野 すでるに題る衛しをモ城、の 。き研基点う生ル中しハ医科 る究づをえ活ト心シラ健目 授能い科で動実とコへ、	ま内協多と科にす す専力厚附大おべ 。のをク属享いて 走修り衛生での 実て一院命、教 を、ブお歯日育 固数タ上学本課 り育のび部歯程	身実た信継事能基歯 に踐口頼と者を認科 つで腔間使と基的保 けき保保命しにな療 てる健を感て、加に い能管話おの医識聞 る力理用と療察とす 。をがしび理従扶る	こシしし者保 とツて、と健 がブの歯連医 でをリ科携座 き免し衛・福 る揮ダ生協址 。すし土動間 る と 保	し生に歯 て研審科 い究与衛 るのす生 。能る学 力歯の を科感 有衛展
歯工の専攻	歯科医学総論	○		○				
	ヘルスプロモーション演習	○	○	○				
	研究方法論	○		○				
	歯科衛生学特論	○	○		○			
	臨床歯科医学特論	○	○		○			
	高度先進歯科医療論	○	○		○			
	小児歯科学・障害者歯科医療論	○	○		○			
	審美造形歯科論	○	○					
	口腔疾患予防法研究	○	○		○			
	口腔保健指導法研究	○	○		○			
	歯科栄養指導法研究	○	○					
	歯科検査・口腔保健管理実習	○	○					
	臨床・臨地特別実習	○	○		○			
	専攻科特別研究	○	○					
	計	14	12	3	8	0	0	0

総目次

本書の使い方.....	1
令和6年度教務予定表.....	2
前学期授業科目.....	4
後学期授業科目.....	35

本書の使い方

本書は、日本歯科大学東京短期大学専攻科歯科衛生学専攻の学生のみなさんが、履修すべき授業や実習の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に参加する意欲を起こし、勉学の習慣を培うために作成しました。

各授業と実習を系統的に理解できるように下記にまとめてありますので、有効に活用して下さい。

記

- 1)受講に先だって、事前に該当授業と実習内容に目を通しておくこと
- 2)受講の際は、本書を必ず持参して、必要に応じてチェックすること
- 3)やむを得ず欠席した場合には、該当科目のページを確認しておくこと
- 4)休講などの場合には、該当科目の変更などを確認しておくこと
- 5)予習と復習の指針とすること
- 6)試験に際しては、試験範囲などの系統的な自学自習の指針とすること

令和6年度 教務予定表

月	日(曜)	事 項
4	3(水)	入学式
	4(木)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期オリエンテーション [5日(金)まで] 技工学科第2学年 前学期 オリエンテーション, 衛生学科第2学年 前学期 オリエンテーション・前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期 オリエンテーション・臨床・臨地実習再開 [7月26日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期オリエンテーション 専攻科歯科衛生学専攻 前学期オリエンテーション [5日(金)まで]
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 前学期オリエンテーション・前学期授業開始
	6(土)	生命歯学部・東京短大合同新入生歓迎会(予定)
	8(月)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期授業開始 [7月12日(金)まで]
	下旬	技工学科第2学年 登院式
	27(土)	合同合宿・クラブ活動週間 [29日(月)まで]
	30(火)	休講[5月2日(火)まで]
5	24(金)	学生健康診断(専攻科を除き休講)
6	1(土)	日本歯科大学創立記念日
	上旬	衛生学科第2学年 全国小学生歯みがき大会
	8(土)	衛生学科第2学年 歯と口の健康週間事業
	7(金)	技工学科第1学年 前学期試験 [6月11日(火)・9月12日(木)]
	14(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期試験 [6月18日(火)・20日(木)・25日(火)・27日(木)]
	20(木)	技工学科第1学年 前学期追再試験 [6月27日(木)・9月19日(木)]
	下旬	専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援学位授与機構 特例による学位授与申請(予定)
7	上旬	短期大学交流会
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期追再試験 [7月10日(水)・12日(金)・17日(水)・19日(金)]
	19(金)	技工学科第2学年 就職ガイダンス
	22(月)	技工学科第2学年 進学ガイダンス 衛生学科第1学年 前学期試験 [26日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期試験 [26日(金)まで]
	24(水)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	26(金)	技工学科第1学年 夏期休暇 [8月30日(金)まで]
	29(月)	技工学科第2学年 夏期休暇 [8月23日(金)まで]
	29(月)	衛生学科第3学年 前学期試験 [31日(水)まで]
	30(火)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	下旬	技工学科第2学年 企業見学会
8	5(月)	衛生学科第1学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第3学年 前学期追再試験 [7日(水)まで]
	8(木)	衛生学科第3学年 夏期休暇 [23日(金)まで]
	13(火)	衛生学科第1学年 夏期休暇 [9月27日(金)まで] 衛生学科第2学年 夏期休暇 [9月18日(水)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 夏期休暇 [30日(金)まで]
	26(月)	技工学科第2学年 授業再開 [9月6日(金)まで] 衛生学科第3学年 臨床臨地実習開始(総合病院)[9月27日(金)まで]
	29(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [9月13日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [9月20日(金)まで]
9	2(月)	技工学科第1学年 授業再開 [9月27日(金)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2日(月)まで]
	3(火)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期試験 [4日(水)まで]
	9(月)	技工学科第2学年 前学期試験 [10日(火)まで]
	9(月)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期追再試験 [10日(火)まで]
	17(火)	技工学科第2学年 前学期追再試験 [18日(水)まで]
	19(木)	衛生学科第2学年 授業再開 [20日(金)まで]
	24(火)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習オリエンテーション [30日(月)まで]
	26(木)	衛生学科第2学年 登院式
	30(月)	衛生学科第1学年 後学期オリエンテーション 衛生学科第3学年 後学期オリエンテーション
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構学習成果の提出締切

月	日(曜)	事 項
10	1(火)	技工学科第1, 2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第1学年 後学期授業開始 衛生学科第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第3学年 後学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期オリエンテーション・授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 後学期オリエンテーション[2日(水)まで]
	2(水)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習開始 [2月21日(金)まで]
	3(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期授業開始
	26(土)	富士見祭 [27日(日)まで]
	17(木)	技工学科第1学年 後学期試験 [12月2日(月)・12月16日(月)・2月4日(火)・2月5日(水)]
	31(木)	技工学科第1学年 後学期追再試験[12月9日(月)・12月23日(月)・2月12日(水)・2月13日(木)]
	下旬	衛生学科第2学年 上級救命講習
11	未定	専攻科歯科衛生学専攻 目黒区立第十一中学校保健指導
	22(金)	衛生学科第3学年 文京区立茗台中学校集団指導
	29(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期試験 [1月24日(金)]
12	12(木)	技工学科第2学年 後学期試験 [13日(金)まで]
	16(月)	衛生学科第3学年 後学期試験 [17日(火)まで]
	未定	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施小論文試験
	19(木)	技工学科第2学年 後学期追再試験 [20日(金)まで] 衛生学科第3学年 後学期追再試験 [23日(月)まで]
	20(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期追再試験 [1月31日(金)]
	23(月)	技工学科第2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1, 2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで]
	24(火)	技工学科第1学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 衛生学科第1, 3学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	26(木)	専攻科歯科衛生学専攻 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	30(月)	衛生学科第2学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
1	6(月)	衛生学科第1学年 授業再開 [24日(金)まで], 衛生学科第2学年 授業再開 [28日(火)まで] 衛生学科第3学年 授業再開 [3月上旬まで], 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2月28日(金)まで]
	8(水)	技工学科第1学年 授業再開 [2月3日(月)まで], 技工学科第2学年 授業再開 [2月中旬まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [2月19日(水)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [2月10日(月)まで] 衛生学科第2学年 臨床・臨地実習再開 [2月21日(金)まで]
	20(月)	技工学科第2学年 第1回統合科目試験
	23(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期試験 [24日(金)まで]
	下旬	衛生学科第3学年 第1回総論科目試験
	30(木)	衛生学科第1学年 後学期試験 [2月10日(月)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 後学期追再試験 [31日(金)まで]
	31(水)	技工学科第2学年 第2回統合科目試験
2	上旬	専攻科歯科衛生学専攻 研究成果発表会
	3(月)	衛生学科第2学年 後学期試験 [5日(水)まで]
	7(金)	衛生学科第2学年 後学期追再試験 [12日(水)まで]
	上旬	技工学科第1学年 上級救命講習
	中旬	技工学科第2学年 歯科技工士国家試験
	中旬	衛生学科第3学年 第2回総論科目試験
	10(月)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 特別研究応用 研究成果発表会
	14(金)	技工学科第1学年 春期休暇開始
	17(月)	衛生学科第1学年 後学期追再試験 [26日(水)まで]
	20(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 春期休暇開始
	24(月)	衛生学科第2学年 春期休暇開始
	27(木)	衛生学科第1学年 春期休暇開始
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施審査結果通知
3	上旬	衛生学科第3学年 歯科衛生士国家試験
	上旬	学位記授与式(卒業式・修了式)
	下旬	技工学科第2学年・衛生学科第3学年 国家試験合格発表

専攻科歯科衛生学専攻 第1学年 前学期授業科目

ヘルスプロモーション演習	6
歯科衛生学特論	8
歯科検査・口腔保健管理実習	11
研究方法論	13
歯科医学総論	16
専攻科特別研究	18
口腔疾患予防法研究	21
口腔保健指導法研究	24
臨床・臨地特別実習	27
歯科栄養指導法研究	29
臨床歯科医学特論	31

令和6年度 専攻科歯科衛生学専攻 第1学年 前学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
時間	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
曜日				
月	ヘルスプロモーション演習 (小 倉)	歯科衛生学特論 (市 川)	歯科検査・口腔保健管理実習 (関 口)	
火	研究方法論 (池田(亜))	歯科医学総論 (池田(利)) ----- 専攻科特別研究 (池田(亜))	口腔疾患予防法研究 (鈴 木)	口腔保健指導法研究 (池田(亜))
水	臨床・臨地特別実習 (池田(亜))		臨床・臨地特別実習 (池田(亜))	
木	歯科栄養指導法研究 (須 田) ----- 専攻科特別研究 (池田(亜))	臨床歯科医学特論 (池田(亜))	専攻科特別研究 (池田(亜)) ----- 口腔疾患予防法研究 (鈴 木)	
金	臨床・臨地特別実習 (池田(亜))		臨床・臨地特別実習 (池田(亜))	

1) 授業期間：4月 8日 (月) ～ 9月 2日 (月)

2) 夏期休暇：8月 13日 (火) ～ 8月30日 (金)

3) 前学期定期試験：9月 3日 (火) ～ 9月 4日 (水)

4) 前学期追再試験：9月9日 (月) ～ 9月10日 (火)

*感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

本学期的学習目標（GIO）

ヘルスプロモーションの概念に基づいた地域歯科保健に関する展開法を理解するために、ライフステージに応じた口腔と全身の健康との関係を実践の場面を通し、健康教育の手法を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
○	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	9:00-10:20	短大 1階 101講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

小倉千幸・合場千佳子
ゲストスピーカー：河野晴美

成績評価

レポート課題(80%)・フィールド出席(20%)

準備学習（予習・復習）

事前にシラバスを読み、授業の内容を確認し、行動目標(SBOs)に関連する情報を調べましょう。
講義当日の作業内容や配付プリントを復習して置きましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/4	火	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット1: ガイダンス・地域保健活動の特徴	1) 地域歯科保健活動の仕組みについて述べる. 2) PDCAサイクルによる展開を説明する. 3) 事業評価の概要を説明する.
				GIO: 地域歯科保健活動を円滑に実践するために、各フィールドの特徴を理解する.	
2	6/4	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット2: 品川区介護予防事業の概要	1) 成人・老人歯科保健の目的を説明する. 2) 介護予防における歯科衛生士の役割について述べる. 3) 一般高齢者に対する支援事業を説明する. 4) 介護予防の実践は、特別臨床・臨地実習を参照のこと.
				GIO: 成人・老人歯科保健の意義、目的および特徴を把握するために、高齢者医療確保法に基づく口腔保健指導を理解する.	
3	6/24	月	小倉千幸	ユニット3: 障がい者個別指導の展開-1	1) 成人知的障がい者の特徴を述べる. 2) 成人知的障がい者の生活を述べる. 3) 個別指導の概要を説明する.
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する.	
4	6/26	水	河野晴美 小倉千幸 14:35-15:55	ユニット4: 障がい者個別指導の展開-2	1) 知的障がい者の疾患や障害の特徴を説明する. 2) 知的障がい者への口腔健康管理の概要を述べる. 3) それぞれの機能レベル評価を説明する. 4) セルフケアにおける支援の要点を説明する. 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する.
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する.	
5	7/1	月	小倉千幸	ユニット5: 障がい者個別指導の展開-3	1) 口腔衛生管理の計画を立案する. 2) 歯科保健指導のシナリオを作成する.
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する.	
6	7/8	月	小倉千幸	ユニット6: 障がい者個別指導の展開-4	1) 口腔衛生管理の計画を立案する. 2) 歯科保健指導のシナリオを作成する. 3) 対象者に合わせた媒体を作成する.
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する.	
7	7/29	月	小倉千幸 9:00-10:20	ユニット7: 障がい者個別指導の展開-5	1) 歯科保健指導用の教材を作成する. 2) 歯科保健指導の実習準備を実施する. 3) 個別指導の実践は、特別臨床・臨地実習を参照のこと.
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する.	
8 9	7/29	月	小倉千幸 10:35-11:55 13:00-14:20	ユニット8: 障がい者個別指導の評価	1) 個別指導の記録を実施する. 2) 個別指導用紙に指導コメントを記入する. 3) 個別指導のプロセス評価を実施する. 4) 個別指導のアウトカム評価を実施する.
				GIO: 成人知的障がい者施設での事業成果を把握するために、口腔衛生管理のプロセスおよびアウトカム評価を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

国民の口腔保健管理を实践するうえで必要な歯科衛生士の専門性を身につけるために、現代の社会情勢や世界を背景とした医療の概要および歯科衛生学の理論的構築を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を实践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	10:35-11:55	短大 1階 101講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

市川順子
ゲストスピーカー：工藤百夏・水上美樹・田中祐子・長谷川羊子・丸山みどり

成績評価

受講態度(20%)・レポート課題(80%)

準備学習（予習・復習）

授業に関する内容に関心を持って事前にリサーチしておきましょう。
授業で使った配布プリントの内容を振り返り、疑問点などがないか確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/8	月	市川順子	ユニット1: 歯科衛生士業務の在り方	1) 歯科衛生士業務の現状を考察する。 2) 法的根拠に基づき、歯科衛生士業務についてリサーチする。
				GIO: 歯科衛生士業務の業務の在り方を考察するために法的根拠を理解する。	
2	4/15	月	市川順子	ユニット2: 歯科衛生士の業務範囲	1) 前回のリサーチクエッションをもとにプレゼンテーションする。 2) 法的根拠に基づき、歯科衛生士業務について討議する。 3) 歯科衛生士の業務独占を説明する。
				GIO: 対象者に応じた口腔保健管理をするために、歯科衛生プロセスについて理解する。	
3	4/22	月	市川順子	ユニット3: 企業における歯科衛生活動	1) 企業における歯科衛生士の役割を説明する。 2) 企業における歯科衛生士の活動を知る。
				GIO: 企業における歯科衛生活動について視野を広げるために、現場での活動を認識する。	
4	4/22	月	市川順子	ユニット4: 企業における歯科衛生活動	1) 歯科器材に触れる。 2) オーラルケア製品に触れる。 3) 企業における歯科衛生士の役割を述べる。
				GIO: 企業における歯科衛生活動について視野を広げるために、現場での活動を考察する。	
5	5/13	月	市川順子	ユニット3: 歯科衛生士の専門性	1) 学会活動について説明する。 2) 認定歯科衛生士について説明する。
				GIO: 専門性のある歯科衛生士業務について理解するために、認定歯科衛生士制度について修得する。	
6	5/20	月	市川順子 工藤百夏	ユニット5: 臨床における歯科衛生士業務 2	1) 患者管理について説明する。 2) 歯周病疾患の症例について説明する。 3) 歯周病認定歯科衛生士の現状を述べる。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 歯周病疾患管理における歯科衛生士業務の実際を理解するために、症例を通しメンテナンスについて修得する。	
7	5/30	木	市川順子 水上美樹 14:35-15:55	ユニット7: 口腔リハビリテーションにおける歯科衛生活動	1) 摂食・嚥下のメカニズムを説明する。 2) 嚥下訓練としての間接訓練の内容を説明する。 3) 嚥下訓練としての直接訓練の内容を説明する。 4) 摂食嚥下リハビリテーションにおける歯科衛生士の役割を説明する。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 口腔リハビリテーションにおける歯科衛生活動の概念を理解するために、摂食嚥下機能について修得する。	
8	6/3	月	市川順子 田中祐子	ユニット8: 在宅歯科医療における歯科衛生活動	1) 口腔ケアの場と制度を述べる。 2) 歯科衛生ケアプロセスのためのアセスメントについて説明する。 3) 口腔機能評価について説明する。 4) 口腔ケアの実際を述べる。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 在宅歯科医療における歯科衛生士活動の実際を理解するために、口腔機能評価と口腔ケアについて修得する。	
9	6/10	月	市川順子 丸山みどり 9:00-10:20	ユニット9: ターミナルケアにおける歯科衛生士の役割1	1) 施設における口腔衛生管理を述べる。 2) 施設における口腔機能評価を理解する。 3) ターミナルケアを理解する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: ターミナルケアの現場における歯科衛生士の役割を理解するために、終末期口腔ケアの意義を理解する。	
10	6/10	月	市川順子 丸山みどり	ユニット10: ターミナルケアにおける歯科衛生士の役割2	1) 看取り介護の実際を述べる。 2) ターミナルにおける患者とその家族理解する。 3) ターミナルケアにおける口腔ケアを述べる。 4) 歯科領域におけるターミナルケアを述べる。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: ターミナルケアの現場における歯科衛生士の役割を理解するために、終末期口腔ケアの意義を理解する。	
11	6/17	月	市川順子 長谷川羊子	ユニット11: 社会福祉における歯科衛生士の役割	1) 介護保険制度を説明する。 2) 社会福祉制度を説明する。 3) 保健・医療・福祉との連携を説明する。 4) 福祉領域での歯科保健の展開を説明する。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 社会福祉現場における歯科衛生士の現状を理解するために、口腔ケアの意義を福祉の視点からも位置付ける。	
12	6/24	月	市川順子	ユニット4: 臨床における歯科衛生士業務 1	1) 患者管理について説明する。 2) う蝕予防管理の症例について説明する。 3) 口腔保健管理認定歯科衛生士の役割を述べる。
				GIO: う蝕予防管理における歯科衛生士業務の実際を理解するために、口腔保健管理方法を習得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/1	月	市川順子	ユニット13: 歯科医療マネジメント	1) 歯科医療マネジメントの概念を述べる. 2) 歯科医療サービスの提供において、歯科衛生士が抱える問題点を考察する. 3) 歯科医療マネジメントの必要性についてリサーチする。
				GIO: よりよい歯科医療を提供するために、歯科衛生士として歯科医療マネジメントについて理解する。	
14	7/8	月	市川順子	ユニット14: 歯科衛生士の展望	1) 歯科保健医療の動向を述べる. 2) 保健領域での歯科衛生士の役割を説明する. 3) 医療領域での歯科衛生士の役割を説明する. 4) 福祉領域での歯科衛生士の役割を説明する. 5) 歯科衛生士倫理綱領の考え方を述べる。
				GIO: 歯科保健医療の動向を知り、保健・医療・福祉での展開を理解するために、これからの歯科衛生士の展望と拡大する役割について考察する。	
15	7/22	月	市川順子	ユニット15: 歯科衛生業務の要点	1) 専門職として持つべき資質について述べる. 2) 歯科衛生士と社会の関わりについて述べる. 3) 今後の歯科衛生士業務の展開を述べる。
				GIO: 社会に求められる歯科衛生士の資質を修得するために、専門性のある歯科衛生士業務を具体化する。	

本学期的学習目標（GIO）

医療安全管理に携わる歯科衛生士を育成するために、各種検査や臨床記録の実践を理解する。また、感染予防対策に必要な知識、技能および態度を身につけるために、感染症のメカニズムを理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	月	13:00-15:55	短大 1階 101講堂 2・4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

関口洋子

成績評価

レポート課題(40%)・実習態度(10%)・プレゼンテーション(50%)

準備学習（予習・復習）

感染症、感染予防について今まで学んだ内容を確認しておきましょう。
感染予防に関する情報の収集をおこなう。

オフィスアワー

日時:講義終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	5/13	月	関口洋子	ユニット1: ガイダンス・感染予防対策の実践 1	1) 感染予防について説明する。 2) 感染予防教育に必要な内容について討議する。 3) 感染予防教育の学習項目について討議する。 4) 他人の意見を聞き、自分の意見を述べる。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識を修得する。	
3 4	5/20	月	関口洋子	ユニット2: 感染予防対策の実践 2	1) カリキュラムの立案の流れを述べる。 2) 指導案作成の基本について述べる。 3) 感染予防カリキュラムについて討議する。 4) 感染予防の基本についてレポートを作成する。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識を修得する。	
5 6	5/27	月	関口洋子	ユニット3: 感染予防対策の実践 3	1) 作成したカリキュラムをプレゼンテーションする。 2) カリキュラムの立案の流れを述べる。 3) 感染予防に関する実習について討議する。 4) 感染予防授業の一般目標、行動目標について討議する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、カリキュラムの立案について修得する。	
7 8	6/3	月	関口洋子	ユニット4: 感染予防対策の実践 4 手指の細菌汚染の検査	1) 消毒法について分類する。 2) 手洗いの基本を述べる。 3) 手指消毒を実施する。 4) 寒天培地を作成する。 5) 観察内容を正確に記録する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、手洗いと手指の細菌汚染の検査を理解する。	
9 10	6/10	月	関口洋子	ユニット5: 感染予防対策の実践 5	1) 寒天培地の結果を観察し、正確に記録する。 2) 検査結果について討議する。 3) 感染予防授業の内容を討議する。 4) 授業に必要な媒体について討議する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、手洗いと手指の細菌汚染の検査を理解する。	
11 12	6/17	月	関口洋子	ユニット6: 感染予防対策の実践 6	1) 試料採取に必要な器材を討議する。 2) 感染予防授業に必要な実習内容を討議する。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識と技能、態度を身につける。	
13 14	7/1	月	関口洋子	ユニット7: 感染予防対策の実践 7	1) 前回採取した試料を観察する。 2) 採取した試料の結果を正確に記録する。 3) 感染予防授業の内容を討議する。 4) 授業、実習に必要なワークシートを作成する。 5) 感染予防の授業・実習の準備を実施する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、細菌検査を理解する。	
15 16	7/8	月	関口洋子	ユニット8: 感染予防対策の実践 8	1) 感染予防授業の内容を討議する。 2) 授業、実習に必要なワークシートを作成する。 3) 感染予防の授業・実習の準備を実施する。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識と技能を身につける。	
17 18	7/16	火	関口洋子 13:00-15:55	ユニット9: 感染予防対策の実践 9	1) 感染予防授業、実習に必要な試料採取を実施する。 2) 授業、実習に必要なワークシートを作成する。 3) 感染予防の授業・実習の準備を実施する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、細菌検査を理解する。	
19	7/22	月	関口洋子 14:35-15:55	ユニット10: 感染予防対策の実践 10	1) 感染予防授業、実習に必要な試料採取を実施する。 2) 授業、実習に必要なワークシートを作成する。 3) 感染予防の授業・実習の準備を実施する。
				GIO: 感染予防教育を実施するために、細菌検査を理解する。	
20 21	7/23	火	関口洋子 9:00-11:55	ユニット11: 感染予防対策の実践 11	1) 感染予防授業を実施する。 2) 感染予防授業の課題を討議する。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識と技能および態度を身につける。	
22	7/23	火	関口洋子 13:00-14:20	ユニット12: 感染予防対策の実践 12	1) 感染予防授業の振り返りをする。 2) 感染予防授業の課題を討議する。
				GIO: 感染予防教育を行うために、必要な知識、技能および態度を身につける。	

本学期的学習目標（GIO）

口腔保健学に関する研究を進めるにあたって必要となる基本的知識を理解するために、コンピュータやインターネットを活用した系統的な文献検索法、統計学的手法、情報処理技術および研究発表の表現方法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
○	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
○	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	9:00-10:20	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

池田亜紀子・小倉千幸・池田利恵

成績評価

レポート課題(100%)

準備学習（予習・復習）

あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	池田亜紀子	ユニット1: 文献検索手法1	1) 研究活動における文献検索の必要性を述べる。 2) 日本歯科大学生命歯学部附属図書館データベースの種類を述べる。 3) 検索式の作成法を述べる。
				GIO: 研究活動における情報収集について理解するために、文献検索の必要性を知る。	
2	4/9	火	池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット2: 文献検索手法2	1) 医学中央雑誌による情報の検索手法を説明する。 2) 医学中央雑誌で情報の検索をする。
				GIO: 研究活動に有用な文献検索手法を理解するために、医学中央雑誌による検索を修得する。	
3	4/9	火	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット3: 文献検索手法3	1) PubMedなどによる情報の検索手法を説明する。 2) PubMedなどで情報の検索をする。
				GIO: PubMedなどによる検索を行い、研究活動に有用な文献検索手法を修得する。	
4	4/10	水	小倉千幸 9:00-10:20	ユニット4: プレゼンテーションの作成と Googleフォームを利用してアンケートの作成	1) プレゼンテーションのポイントを述べる。 2) テーマに合わせたスライドを作成する。 3) Googleフォームを用いたアンケート作成を操作する。
				GIO: 研究発表の資料を作成するために、プレゼンテーションを身につけ、Googleフォームでのアンケートを修得する。	
5	4/10	水	小倉千幸 10:35-11:55	ユニット5: 疫学調査	1) 質問紙調査方法を説明する。 2) クロス集計表を作成する。 3) データの集計表を分類する。
				GIO: 研究をするために、疫学調査の方法を修得する。	
6	4/11	木	小倉千幸 9:00-10:20	ユニット6: データの集計	1) Excelを用いた集計方法を説明する。 2) Excel集計の機能を操作する。
				GIO: アンケート調査を実施するために、Excelを用いた集計方法を修得する。	
7	4/11	木	小倉千幸 10:35-11:55	ユニット7: グラフの作成	1) グラフの作成方法を説明する。 2) データに応じたグラフを分類する。
				GIO: 集計した資料を発表するために、グラフを作成する方法を身につける。	
8	4/11	木	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット8: 研究倫理	1) CITI JAPAN PROGRAMを説明する。 2) 研究における倫理責任を述べる。 3) 人を対象とした研究における倫理を説明する。
				GIO: 研究活動に求められる公正な社会性と倫理性を理解するために、研究者に必要な倫理規範を修得する。	
9	4/11	火	池田亜紀子 池田利恵 14:35-15:55	ユニット9: レポート作成法	1) レポートの構成を述べる。 2) レポートの種類と形式を具体的に述べる。 3) 研究テーマの設定と研究計画の策定を述べる。 4) 研究計画書を作成する。
				GIO: 研究成果を基にしたレポートを作成法を修得するために、必要な基本的知識を身に付ける。	
10	4/12	金	池田亜紀子 池田利恵 9:00-10:20	ユニット10: データ解析の基礎1	1) 統計解析の目的を述べる。 2) 統計解析の手順を説明する。 3) データの種類を説明する。 4) 尺度・変数について説明する。 5) 研究計画書を作成する。
				GIO: データの性質に合わせた検定を行うために、検定方法を修得する。	
11	4/12	金	池田亜紀子 池田利恵 10:35-11:55	ユニット11: データ解析の基礎2	1) データの収集方法を説明する。 2) 仮説検定について説明する。 3) 統計解析ソフトウェアについて説明する。 4) 研究計画書を作成する。
				GIO: データの性質に合わせた検定を行うために、検定方法を修得する。	
12	4/12	金	池田亜紀子 池田利恵 13:00-14:20	ユニット12: リサーチデザイン	1) データの収集法を述べる。 2) 必要サンプル数を説明する。 3) データの表示法を説明する。 4) 基本統計量を説明する。 5) 研究計画書を作成する。
				GIO: 適切な研究を実施するために、研究計画法を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	4/12	金	池田亜紀子 池田利恵 14:35-15:55	ユニット13:レポート作成の実践	1) 研究テーマに関連する文献を具体的に述べる. 2) 研究の結果を説明する. 3) 研究の考察を説明する. 4) 研究計画書を作成する.
				GIO:レポート作成法を理解するために, 研究結果と考察の記述を通して, レポートに関する基本的知識を修得する.	
14	4/15	月	池田亜紀子 池田利恵 13:00-14:20	ユニット14:レポート作成法	1) レポートの構成を述べる. 2) レポートの種類と形式を具体的に述べる. 3) 研究テーマの設定と研究計画の策定を述べる. 4) 論文の読み方を説明する.
				GIO:研究成果を基にしたレポートを作成法を修得するために, 必要な基本的知識を身に付ける.	
15	4/16	火	池田亜紀子 池田利恵 10:35-11:55	ユニット15:データ解析の演習	1) カイ二乗検定を説明する. 2) クロス集計表を作成する. 3) カイ二乗検定を実施する. 4) データを分析する.
				GIO:適切な研究を実施するために, 歯科衛生研究に必要な基本統計の求め方を修得する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科医療業務の遂行に必要な臨床歯科医学の知識を修得するために、人体の諸器官とそれを構成する組織や細胞の構造と機能、口腔顎顔面領域の病態および薬物が生体に与える影響に関する知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 専攻科の教育理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
	2. 専門分野の科目は、歯科医療のスペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を習得できる授業科目である。
○	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を習得できる授業科目である。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図る。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	10:35-11:55	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

池田利恵・田谷雄二

成績評価

レポート課題(80%)・小テスト(20%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後15分

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	6/11	火	池田利恵	ユニット1:細胞学概論・各論	1) 細胞と組織の関係について述べる。 2) 細胞の構造を説明する。
				GIO:人体の構造を理解するために、組織の構成要素である細胞について修得する。	3) 細胞小器官の構造と機能について述べる。 4) 細胞の一生について説明する。
2	6/18	火	池田利恵	ユニット2:上皮組織・支持組織・筋組織・神経組織	1) 上皮組織を構成する細胞とその配列を列記する。 2) 支持組織を分類する。
				GIO:人体を構成する組織を理解するために、上皮組織、支持組織、筋組織および神経組織の構成細胞とその機能について修得する。	3) 筋組織の構造と機能について述べる。 4) 神経組織の構造と機能について述べる。
3	6/25	火	池田利恵	ユニット3:歯周組織の構造1	1) 歯周組織を列記する。 2) セメント質の形態学的特徴を述べる。
				GIO:歯科診療に必要な歯周組織に関する知識を身につけるために、セメント質と歯根膜の基本的な構造と機能を理解する。	3) 歯根膜を構成する細胞、線維、血管、神経を挙げる。 4) セメント質と歯根膜の加齢変化を述べる。
4	7/2	火	池田利恵	ユニット4:歯周組織の構造2	1) 歯槽骨の形態学的特徴を述べる。 2) 歯肉の形態学的特徴を述べる。
				GIO:歯科診療に必要な歯周組織に関する知識を身につけるために、歯槽骨と歯肉の基本的な構造と機能を理解する。また、歯周疾患に伴う組織変化を修得する。	3) 歯槽骨と歯肉の加齢変化を述べる。 4) 歯周疾患による形態学的変化を具体的に説明する。
5	7/9	火	池田利恵	ユニット5:抗感染症薬	1) 抗感染症薬を分類する。 2) 抗感染症薬の作用機序を説明する。
				GIO:感染症への対処法を理解するために、抗感染症薬と消毒薬の薬理作用と作用機序について修得する。	3) 抗感染症薬の副作用を列記する。 4) 消毒薬を分類する。 5) 消毒薬の作用機序を述べる。 6) 消毒薬の効果に影響を与える因子を説明する。
6	7/11	木	田谷雄二 9:00-10:20	ユニット6:口腔奇形	1) 口腔奇形の原因と発症機序を関連付ける。 2) 奇形成立の臨界期を述べる。
				GIO:口腔奇形の成り立ちを理解するために、口蓋裂を中心として奇形発症に至る要因と仕組みを考察する。	3) 口蓋裂の発症機序を説明する。

専攻科特別研究

火曜日 10:35～11:55
木曜日 9:00～10:20
木曜日 13:00～15:55

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生研究を実践するために、研究の基礎となる研究プロセスから成果発表を通し研究遂行能力を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
○	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	10:35-11:55	短大 1階 101講堂、パソコンルーム 他
1	前	木	9:00-10:20 13:00-15:55	短大 1階 101講堂、パソコンルーム 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
石井拓男、鳥山佳則 他	歯科衛生研究の進め方・論文の書き方	第3版	医歯薬出版

担当者一覧

池田亜紀子・池田利恵・関口洋子・市川順子・石黒一美

成績評価

研究論文(50%)・研究計画発表(50%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 14:35-15:55	ユニット1: 専攻科特別研究	1) 歯科衛生研究の概要を述べる。 2) 歯科衛生業務における研究の必要性を述べる。
				GIO: 歯科衛生研究の考え方を理解するために、研究の意義や必要性を修得する。	
2 3	4/10	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット2: 専攻科特別研究	1) 歯科衛生士が行う研究方法を述べる。 2) 疫学調査研究の概要を述べる。 3) 実験研究の概要を述べる。
				GIO: 歯科衛生研究の分野を理解するために、歯科衛生士が行う研究法を修得する。	
4 5	4/17	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット3: 専攻科特別研究	1) 研究のプロセスを説明する。 2) 研究テーマをリサーチする。 3) 先行研究を収集する。 4) 研究テーマ例を提示する。 5) 臨地・臨床実習の疑問点を討議する。
				GIO: 歯科衛生研究のテーマを設定するために、先行研究の検索法を修得する。	
6 7	4/18	木	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット4: 専攻科特別研究	1) 先行研究を検索する。 2) 研究計画書の項目を説明する。 3) 研究計画書を作成する。
				GIO: 歯科衛生研究の計画を立案するために、研究計画書の作成法を修得する。	
8 9	4/19 4/26	金 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット5: 専攻科特別研究	1) 歯科衛生士の研究倫理の概要を述べる。 2) 倫理審査申請書の項目を説明する。 3) 倫理審査申請書を作成する。
				GIO: 歯科衛生研究における倫理審査の目的を把握するために、倫理審査申請書の作成法を修得する。	
10 11	5/10 5/15	金 水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット6: 専攻科特別研究	1) 疫学調査研究の分類を説明する。 2) 質問紙調査の作成要領を説明する。 3) 質問紙調査項目を作成する。
				GIO: 歯科衛生研究の疫学調査研究の進め方を理解するために、質問紙調査のデザインを修得する。	
12 13	5/17	金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット7: 専攻科特別研究	1) 研究計画発表会の概要を説明する。 2) 予演会を実施する。
				GIO: 歯科衛生研究の計画を発表するために、発表技能や討議手法を修得する。	
14 15	5/21	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット8: 専攻科特別研究・研究計画発表会	1) 研究計画を発表する。 2) 質疑応答に答える。
				GIO: 歯科衛生研究の計画を発表するために、発表技能や討議手法を修得する。	
16 17	5/22	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット9: 専攻科特別研究	1) 予演会での検討事項を作成する。 2) 予演会での疑問点を討議する。 3) 質問紙調査項目を作成する。
				GIO: 歯科衛生研究の計画を発表するために、発表技能や討議手法を修得する。	
18 19	5/29 5/30 5/31	水 木 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット10: 専攻科特別研究	1) 質問紙調査票を作成する。 2) 実験のフロー図を作成する。 3) パイロット調査や実験を実施する。
				GIO: 歯科衛生研究を実施するために、調査票や実験用具の準備を修得する。	
20 21	6/5 6/7	水 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット11: 専攻科特別研究	1) データを収集する。 2) データを入力する。 3) データを集計する。
				GIO: 歯科衛生研究を実施するために、データの収集法を修得する。	
22 23	6/12 6/14	水 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット12: 専攻科特別研究-1	1) データを集計する。 2) データを分析する。
				GIO: 歯科衛生研究を実施するために、データの集計と分析法を修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
24 25	6/19 6/21	水 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット13:専攻科特別研究-2 GIO:歯科衛生研究を実施するために,データの集計と分析法を修得する.	1) データを集計する. 2) データを分析する.
26 27	6/26 6/28	水 金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット14:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究を実施するために,データの解釈や分析結果のまとめ方を修得する.	1) データを解釈する. 2) 分析結果のまとめを作成する.
28 29	7/4	木	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット15:専攻科特別研究-1 GIO:歯科衛生研究の結果をまとめるために,先行研究との比較を行う.	1) 分析結果の図表を作成する. 2) 先行研究と比較する.
30	9/2	月	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-10:20	ユニット16:専攻科特別研究-2 GIO:歯科衛生研究の結果をまとめるために,専攻研究との比較を行う.	1) 分析結果の図表を作成する. 2) 先行研究と比較する.

口腔疾患予防法研究

火曜日 13:00～14:20
木曜日 13:00～14:20

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士の職業的アイデンティティを構築するために、口腔の2大疾患であるう蝕と歯周病の予防に共通する臨床実践の知識、技能および態度を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。 |
| | 3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。 |
| | 3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	13:00-14:20	短大 1階 101講堂 他
1	前	木	13:00-14:20	

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

鈴木 恵・小森朋栄・松澤澄枝・大嶋依子

成績評価

定期試験(50%)・課題レポート(50%)

準備学習（予習・復習）

配付資料のキーワードを理解し、術式・手技を復習する。

オフィスアワー

日時: 講義終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/16	火	鈴木 恵	ユニット1:う蝕と歯周病の予防	1) 歯科衛生士法の歯科予防処置業務を列挙する。 2) 日本の歯科衛生士の予防における役割を説明する。 3) 認定歯科衛生士制度を類別する。
				GIO: う蝕予防と歯周病予防を認識するために、歯科衛生士の役割を理解する。	
2	4/24	水	鈴木 恵 松澤澄枝 13:00-14:20	ユニット2:SPT1	1) 歯磨剤の選び方を説明する。 2) 効果的な利用方法を述べる。
				GIO: 歯周病予防を認識するために、セルフケア用品の実践例を修得する。	3) 歯周病予防のブラッシング行動を説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
3	4/24	水	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット3:SPT2	1) 洗口剤の選び方を説明する。 2) 効果的な利用方法を述べる。
				GIO: 歯周病予防を認識するために、セルフケア用品の実践例を修得する。	3) 歯周病予防のブラッシング行動を説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
4	5/7	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット4:キュレット・テクニック1	1) スケーリング、デブリドメントおよびルートプレーニングの違いを具体的に述べる。
				GIO: 歯周治療を実施するため、キュレットテクニックを身につける。	2) プロービングを行う。 3) パームアップでキュレットを操作する。 4) パームダウンでキュレットを操作する。
5	5/7	火	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット5:キュレット・テクニック2	1) ロングシャンクキュレットを分類する。 2) 口腔内固定でキュレットを操作する。
				GIO: 歯周治療を実施するため、キュレットテクニックを身につける。	3) 口腔外固定でキュレットを操作する。 4) 対合歯列上固定を模倣する。 5) 対列歯列上固定を模倣する。
6	6/6	木	鈴木 恵 大嶋依子	ユニット6:う蝕検査	1) う蝕の成り立ちについて説明する。 2) う蝕検査について説明する。
				GIO: う蝕予防を実施するために、う蝕検査について理解する。	3) う蝕検査を行う。
7	6/11	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット7:キュレット・テクニック3	1) 根分岐部病変を分類する。 2) ファークーションプローブを操作する。
				GIO: 根分岐部病変を評価するために、ファークーションプローブを用いたアセスメントを身につける。	3) 根分岐部病変を測定する。 4) 根分岐部病変のSRPを工夫する。 5) 超音波スケーラーの使用法を説明する。
8	6/11	火	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット8:キュレット・テクニック4	1) プロービング時の出血を説明する。 2) 臨床的アタッチメントレベルを説明する。
				GIO: 歯周病の再発・歯周基本治療の成果を予測するために、プローブを用いたアセスメントを身につける。	3) 付着歯肉の幅を測定する。 4) SRPの実践例を討議する。
9	6/18	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット9:歯面研磨1	1) 歯面研磨の副作用を列挙する。 2) 歯質の損失を最小限に抑えるための問題点を列挙する。
				GIO: 臨床での歯面研磨を実施するために、口腔内で技術を身につける。	3) 生体に配慮して歯面研磨を実施する。
10	6/18	火	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット10:歯面研磨2	1) 内在性ステインと外在性ステインとは何かを説明し、それぞれの例を列挙する。
				GIO: 臨床での歯面研磨を実施するために、口腔内で技術を身につける。	2) 患者の歯に正しくフロッシングする。 3) 生体に配慮して歯面研磨を実施する。
11	7/4	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子	ユニット11:エックス線読影	1) バイトウイングでCOの観察を行う。 2) う蝕の病態を具体的に述べる。
				GIO: う蝕予防を実施するために、エックス線写真読影について理解する。	
12	7/4	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子 14:35-15:55	ユニット12:う蝕アセスメント	1) う蝕の病態を具体的に述べる。 2) う蝕アセスメントで評価する。
				GIO: う蝕予防を実施するために、う蝕アセスメントに	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/9	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット13:歯周病と全身疾患－1(禁煙)	1) 禁煙と歯周病の関係を説明する. 2) 歯周病と全身疾患との関係を列挙する. 3) 歯周病と全身疾患との関係を系統立てる.
				GIO:歯周病と全身疾患の関連を知るために、ペリオドンタルメディスンの概念を理解する.	
14	7/11	木	鈴木 恵 大嶋依子	ユニット14:唾液検査	1) 唾液検査の種類を列挙する. 2) 唾液検査を実施する.
				GIO:う蝕予防を実施するために、唾液検査について理解する.	
15	7/25	木	鈴木 恵 大嶋依子	ユニット15:唾液検査の結果・まとめ	1) 唾液検査の結果を評価する. 2) 唾液検査の結果を判断する. 3) 前期授業のまとめを述べる.
				GIO:う蝕予防を実施するために、唾液検査の結果を評価, 判断する.	

本学期的学習目標（GIO）

さまざまなライフステージにおける口腔健康管理を実践するために、専門性の高い歯科衛生過程に基づいた知識、技能および態度を修得する。また、多職種との連携に基づく健康行動理論を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を实践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	火	14:35-15:55	短大1階 101講堂
		※曜日・時間は変則となることもある。		

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	よくわかる歯科衛生過程	第1版	医歯薬出版
佐藤陽子・斎藤淳編著	歯科衛生ケアプロセス 実践ガイド	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

池田亜紀子・合場千佳子・田副真美・篠原弓月・石松順子

成績評価

定期試験（論述・80%）・レポート課題（20%）

準備学習（予習・復習）

授業のシラバスを事前に読み、行動目標(SBOs)に記載されている用語などを確認しておきましょう。
配付プリントの該当部分に関連する講義内容を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/16	火	合場千佳子	ユニット1: 口腔保健指導法総論-1	1) 前期授業内容のガイダンスを実施する。 2) 健康を取り巻く社会の動向を述べる。 3) 口腔健康管理の考え方を述べる。
				GIO: 口腔保健の概要を理解するために、健康に影響を及ぼす社会や生活と医療の動向を修得する。	
2	4/23	火	合場千佳子	ユニット2: 口腔保健指導法総論-2	1) ナッジ理論の概念を述べる。 2) 4つのフレームワークの因子を説明する。 3) ナッジ理論の行動科学を活用した健康づくりの事例をリサーチする。
				GIO: ナッジ理論を活用した健康づくりを理解するために、行動変容に効果的な取り組みを修得する。	
3	5/14	火	合場千佳子	ユニット3: 口腔保健指導法総論-3	1) ナッジ理論の行動科学を活用した健康づくりの具体的な事例を発表する。 2) 歯科衛生士の倫理綱領の概要を述べる。
				GIO: ナッジ理論を活用した健康づくりを理解するために、行動変容に効果的な取り組みを修得する。	
4 5	5/21	火	石松順子 池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット4: 歯科衛生活動の歴史	1) 「花王ミュージアム」に来館する。 2) 口腔ケア用品の研究成果を述べる。
				GIO: 日本のヘルスケアの歴史を知るために、各時代から現代へのヘルスケアの変遷を理解する。	
6	5/24	金	篠原弓月 10:35-11:55	ユニット5: 居宅療養患者に対する健康保健管理の実際	1) 居宅療養管理の動向を述べる。 2) 全身的な健康状態のアセスメントを説明する。 3) 生活環境と生活背景のアセスメントを説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 居宅療養患者への保健指導の実際を把握するために、対象者の健康状態や生活習慣を理解する。	
7	5/24	金	篠原弓月 13:00-14:20	ユニット6: 歯科衛生過程の臨床ケース-1	1) 全身疾患を有する患者の症例を述べる。 2) 疾患の特徴と生活を説明する。 3) 口腔健康管理の指導内容を説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 歯科衛生活動の専門性を高めるために、歯科衛生過程に基づいた実践例を修得する。	
8	5/24	金	田副真美 14:35-15:55	ユニット7: コミュニケーションの技法	1) 学習理論の概念を述べる。 2) 社会的強化因子を説明する。 3) ライフスタイルの形成と学習理論との関連を説明する。
				GIO: コミュニケーションの技法を理解するために、社会的強化要因や学習理論を修得する。	
9	5/28	火	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット8: 健康教育の実践例	1) 食育の意義を述べる。 2) 牛乳・乳製品の効果を述べる。 3) 食育活動の実践例を実演する。 4) ゲストスピーカー(雪印メグミルク)による講義を概説する。
				GIO: 児童を対象とする食育指導の要点を把握するために、健康教育の実践例を修得する。	
10	5/31	金	田副真美 14:35-15:55	ユニット9: 行動療法の概念-1	1) 目標行動の設定を説明する。 2) セルフモニタリングの技法を説明する。 3) 主な行動療法の実践例を説明する。
				GIO: 行動療法を理解するために、現実的・具体的な問題解決法を修得する。	
11	6/14	金	田副真美 14:35-15:55	ユニット10: 行動療法の概念-2	1) セルフモニタリングの技法を説明する。 2) 主な行動療法の実践例を説明する。
				GIO: 行動療法を理解するために、現実的・具体的な問題解決法を修得する。	
12	6/28	金	田副真美 14:35-15:55	ユニット11: 生活習慣改善に用いられる行動理論	1) 問題行動の先行刺激と行動との関係を説明する。 2) 問題行動の行動と後続刺激との関係を説明する。
				GIO: 生活習慣改善のための問題解決法である行動分析の理論を理解する。	
13	7/2	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット12: 歯磨剤の科学-1	1) 歯磨剤に関する研究成果を述べる。 2) 歯磨剤の機能と効果を説明する。 3) 歯磨剤の安全性と役割を説明する。 4) ゲストスピーカー(歯磨工業会)による講義を概説する。
				GIO: セルフケア剤としての歯磨剤の重要性を理解するために、歯磨剤の機能・効果・安全性・役割を修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
14	7/2	火	合場千佳子	ユニット13: 歯磨剤の科学-2	1) 歯磨剤の口腔保健に関する有用性を討議する. 2) 歯磨剤によるセルフケアの効果を討議する.
				GIO: セルフケア剤としての歯磨剤の重要性を理解するために, 歯磨剤の機能・効果・安全性・役割を修得する.	
15	7/30	火	合場千佳子 9:00-10:20	ユニット14: 口腔保健指導法の考え方	1) 歯科衛生過程の考え方を述べる. 2) 歯科衛生過程の実践例を説明する. 3) 前学期授業のまとめを述べる.
				GIO: 口腔健康管理の展開法を理解するために, 歯科衛生過程のプロセスを理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士養成課程で学んだ基礎的な知識、技術および態度に基づいた歯科衛生士の専門性を実践するために、日本歯科大学附属病院と学外研修施設での臨床・臨地実習を通して、医療人として口腔の健康の保持増進に貢献する能力を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	水	9:00-17:00	日本歯科大学附属病院、学外臨床・臨地施設
1	前	金	9:00-17:00	日本歯科大学附属病院、学外臨床・臨地施設

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
寺西邦彦、山口幸子	歯科衛生士臨床ビジュアルハンドブック	第1版	クインテッセンス出版

担当者一覧

池田亜紀子・池田利恵

成績評価

臨床実習記録と課題レポート(80%)・出席状況(20%)

準備学習（予習・復習）

実習先の専門領域に応じて、関連する内容を確認しておきましょう。
実習記録作成を通して、実習の振り返りをしておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1～110	水、金 7/3～9/17	池田亜紀子 池田利恵	ユニット1:学外臨床・臨地施設		1) 地域保健センターでの保健指導を体得する。 2) 障害者施設での診療補助を経験する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		3) 高齢者施設での歯科衛生士業務を体得する。 4) 学校における健康教育を体得する。
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット2:小児歯科・矯正歯科		1) 小児歯科診療での補助業務を説明する。 2) 小児発達に応じた患児対応を配慮する。 3) う蝕予防や歯面研磨を実施する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット3:歯周治療チーム		1) 歯周治療での補助業務を説明する。 2) 歯周基本検査や処置を実施する。 3) 長期メンテナンスの症例を説明する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット4:学外臨床・臨地施設		1) 地域保健センターでの保健指導を体得する。 2) 障害者施設での診療補助を経験する。 3) 高齢者施設での歯科衛生士業務を体得する。 4) 学校における健康教育を体得する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット5:小児歯科・矯正歯科		1) 小児歯科診療での補助業務を説明する。 2) 小児発達に応じた患児対応を配慮する。 3) う蝕予防や歯面研磨を実施する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット6:歯周治療チーム		1) 歯周治療での補助業務を説明する。 2) 歯周基本検査や処置を実施する。 3) 長期メンテナンスの症例を説明する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット7:学外臨床・臨地施設		1) 地域保健センターでの保健指導を体得する。 2) 障害者施設での診療補助を経験する。 3) 高齢者施設での歯科衛生士業務を体得する。 4) 学校における健康教育を体得する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット8:小児歯科・矯正歯科		1) 小児歯科診療での補助業務を説明する。 2) 小児発達に応じた患児対応を配慮する。 3) う蝕予防や歯面研磨を実施する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット9:歯周治療チーム		1) 歯周治療での補助業務を説明する。 2) 歯周基本検査や処置を実施する。 3) 長期メンテナンスの症例を説明する。
			GIO:歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット10:教育研修		1) 基礎実習の実習要領を説明する。 2) 実習の指導ポイントを説明する。 3) 実習のデモンストレーションを実施する。 4) 実習指導を実施する。 5) 実習のフィードバックを実施する。
			GIO:歯科衛生士教育の方略を理解するために、基礎実習の実習指導を修得する。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット11:品川区介護予防事業の実践		1) 介護予防事業における口腔衛生管理を実践する。 2) 口腔機能評価を実施する。
			GIO:老年期の介護予防事業を把握するために、口腔健康管理の実践を身につける。		
		池田亜紀子 池田利恵	ユニット12:知的障がい者個別指導の実践		1) 知的障がい者に対する個別指導を実践する。 2) 機能レベル評価を実施する。
			GIO:成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた口腔衛生管理を把握するために、個別指導の実践を身につける。		

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士に必要な栄養管理能力を高めるために、ライフステージと疾患別の栄養教育・食育支援のスキルを修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	木	9:00～10:20	短大 1階 101講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

須田真理

成績評価

定期試験(70%)・課題発表(30%)

準備学習（予習・復習）

基礎分野で習得した歯科栄養指導を事前に復習しておきましょう。
配付プリントを復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/18	木	須田真理	ユニット1: 栄養教育のための基礎知識	1) 栄養教育の目的を列記する. 2) 栄養教育が必要な対象を述べる. 3) 栄養教育を行う場について説明する. 4) 栄養素と食品について説明する.
				GIO: 栄養教育の必要性を理解するために、基本的な栄養についての知識を身につける.	
2	4/25	木	須田真理	ユニット2: 栄養教育マネジメント	1) 栄養アセスメントを説明する. 2) 栄養教育方法を選択する. 3) PDCAに基づいた栄養教育プログラムを作成する.
				GIO: 栄養教育のマネジメントを実践するために、教育プログラムを理解する.	
3	5/9	木	須田真理	ユニット3: 栄養教育方法	1) 栄養教育方法の種類と特徴について述べる. 2) 教材や媒体の種類と効果について述べる. 3) 媒体の作成法を工夫する. 4) 栄養教育効果の評価方法について説明する.
				GIO: 栄養教育プログラムを立案や教育方法を実践するために、基本的技法を修得する.	
4	5/16	木	須田真理	ユニット4: ライフステージ別の栄養教育	1) ライフステージ別の生活環境・健康状況の特徴を説明する. 2) ライフステージ別の食生活の問題点について指摘する.
				GIO: ライフステージに応じた栄養教育を実践するために、適切な対応能力を修得する.	
5	6/13	木	須田真理	ユニット5: ライフステージ別栄養教育演習1	1) 対象者の特徴を把握する. 2) 対象者の栄養の問題を見つける. 3) 対象者にあった学習目標を判断する. 4) 対象者にあった指導案を作成する.
				GIO: ライフステージに応じた栄養教育を実践するために、ライフステージごとの栄養の問題点を理解する.	
6	6/20	木	須田真理	ユニット6: ライフステージ別栄養教育演習2	1) 指導案に沿った栄養教育プログラムを作成する. 2) 指導案に沿った媒体を選択する. 3) ロールプレイングにより栄養教育を練習する.
				GIO: ライフステージに応じた栄養教育を実践するために、ライフステージごとの栄養の問題点を理解する.	
7	7/18	木	須田真理	ユニット7: ライフステージ別栄養教育演習3	1) ロールプレイングにより栄養教育を発表する. 2) 栄養教育媒体の効果について評価する.
				GIO: ライフステージごとの栄養教育を実施するために、各ステージの問題点と改善策について考察する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯周組織の最新の情報や周術期医療について理解し、悪性腫瘍の最新の治療法・がん患者の心理状態や歯科に関連のある全身疾患を知るために、その症状や最新の治療法を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	前	木	10:35-11:55	短大 1階 101講堂

教科書・参考書

著者・编者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

池田亜紀子・宮坂孝弘・小川智久・石黒一美
 ゲストスピーカー：土屋勇人・江口友美・多和田奈津子・吉本世一・上野尚雄・池上由美子

成績評価

定期試験(80%)・レポート提出(20%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
 授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
 あらかじめプリントを配付しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
 練習問題を配付しますので、必ず解いて答えの理由を理解し、キーワードを覚えるようにしましょう。
 小テストをおこないますので、授業内容は毎回復習をしましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了直後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	5/8	水	小川智久 9:00-10:20	ユニット1: 歯科衛生士と歯周治療1	1) 歯周組織の基本構造を説明する。 2) 歯周炎の特徴を説明する。 3) 歯周組織検査結果を説明する。
				GIO: 歯周組織の概要と歯周病の特徴を理解するために基礎知識を修得する。	
2	5/8	水	小川智久 10:35-11:55	ユニット2: 歯科衛生士と歯周治療2	1) 歯周治療における歯科衛生士の役割を述べる。 2) 歯周治療に用いる器具・機材の特徴を述べる。 3) 全身疾患と歯周病の関係を説明する。
				GIO: 歯周組織の概要と歯周病の特徴を理解するために基礎知識を修得する。	
3	5/9	木	宮坂孝弘	ユニット3: 悪性腫瘍 ①	1) 良性腫瘍と悪性腫瘍の違い説明する。 2) 口腔潜在的悪性疾患について説明する。 3) 悪性腫瘍の臨床像を説明する。 4) TNM分類・Stage分類の指標を説明する。
				GIO: 口腔領域の悪性腫瘍について、その臨床像・検査所見を認識するために、腫瘍の特徴・分類を理解する。	
4	5/16	木	宮坂孝弘	ユニット4: 悪性腫瘍 ②	1) 口腔がんの外科的治療法を列挙する。 2) 口腔がんの放射線治療について説明する。 3) 口腔がんの抗がん剤治療について説明する。 4) 口腔以外に発生する悪性腫瘍について列挙する。
				GIO: 口腔領域の悪性腫瘍について、その臨床像・検査所見を認識、腫瘍の特徴・分類を理解するために、その診断・治療法について知る。	
5	5/23	木	宮坂孝弘	ユニット5: 周術期口腔機能管理について	1) 悪性腫瘍の治療前後の患者管理について説明する。 2) がんに対する支持療法を説明する。 3) 口腔ケアの重要性を説明する。
				GIO: がん支持療法としての口腔ケアの重要性を修得する。	
6	6/6	木	宮坂孝弘 土屋勇人 池田亜紀子	ユニット6: 管理栄養士における栄養学の基礎と臨床	1) 管理栄養士の役割について述べる。 2) 口腔領域に関する栄養管理を説明する。 3) NSTの実践例を述べる。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 国立がん研究センター中央病院におけるがん患者への栄養管理を把握するために、その実践と方法について理解する。	
7 8	6/7	金	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット7: 周術期の口腔健康管理の実践	1) 口腔乾燥症について説明する。 2) 保湿剤の活用方法を説明する。 3) 様々な歯科材料を体験する。 4) ゲストスピーカー (ウェルテック) による講義を概説する。
				GIO: 全身疾患に罹患している患者対応を実践するために、基本的な口腔健康管理の方法を修得する。	
9	6/13	木	宮坂孝弘 江口友美 池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット8: 看護師が行う口腔ケアについて	1) がん手術と口腔ケアについて述べる。 2) 口腔ケアにおける看護師の役割を説明する。 3) 摂食・嚥下障害看護認定看護師の口腔ケアを説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 国立がん研究センター中央病院における周術期の口腔ケアの具体的な実践法を把握するために、具体的な手法を理解する。	
10	6/19	水	石黒一美 13:00-14:20	ユニット9: 歯周治療の進め方1	1) 歯周治療への導入、診査および診断を述べる。 2) 歯周基本治療の概要を説明する。 3) ブラーク増加因子について列記する。
				GIO: 歯周疾患の治療と予防法を理解するために、具体的な治療法やメンテナンスを修得する。	
11	6/19	水	石黒一美 14:35-15:55	ユニット10: 歯周治療の進め方2	1) 治療計画の具体例を説明する。 2) 再評価と修正治療の概要を説明する。 3) メインテナンスの目的と実践例を述べる。
				GIO: 歯周疾患の治療と予防法を理解するために、具体的な治療法やメンテナンスを修得する。	
12	6/20	木	宮坂孝弘 多和田奈津子 池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット11: がんサバイバーの役割	1) がんサバイバー患者の体験を聴き感じる。 2) がん患者における療養と緩和ケアを述べる。 3) がん患者の口腔ケアの重要性を説明する。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: がんサバイバーの実態を把握するために、周術期の口腔ケアの重要性を理解する。	
13	6/27	木	宮坂孝弘 吉本世一 池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット12: 最新の頭頸部がん治療について	1) 頭頸部がんの特徴を列記する。 2) 頭頸部がんの外科治療を説明する。 3) わが国における頭頸部がんの現状を述べる。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
				GIO: 国立がん研究センター中央病院における最前線の頭頸部がんの外科治療を把握するために、具体的な手術内容を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
14	7/11	火	宮坂孝弘 上野尚雄 池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット13:がん支持療法としての歯科の役割について GIO: 国立がん研究センター中央病院における周術期口腔機能管理を把握するために、その実践と方法について理解する。	1) がん治療における口腔のトラブルを説明する。 2) がん薬物療法中の患者の歯科治療・口腔ケアの実践を述べる。 3) 頭頸部放射線療法、放射線化学療法の患者への歯科治療・口腔ケアの概要を述べる。 4) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
15	7/25	木	池上由美子 14:35-15:55	ユニット14:臨床検査の基本 GIO: 全身疾患に罹患している患者対応を実践するために、基本的な臨床検査値を修得する。	1) 臨床検査の意義、目標を述べる。 2) 診断に必要な臨床検査項目を説明する。 3) 検体検査の種類を列記する。 4) 検体検査の結果を解釈する。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。

専攻科歯科衛生学専攻 第1学年 後学期授業科目

歯科検査・口腔保健管理実習	38
専攻科特別研究	40
高度先進歯科医療論	43
審美造形歯科論	46
ヘルスプロモーション演習	49
小児・障害者歯科医療論	52
口腔疾患予防法研究	55
口腔保健指導法研究	58
臨床・臨地特別実習	60
歯科栄養指導法研究	62
歯科医学総論	64

令和6年度 専攻科歯科衛生学専攻 第1学年 後学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
時間	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
曜日				
月	歯科検査・口腔保健管理実習 (関 口) 専攻科特別研究 (池田(亜))		高度先進歯科医療論 (柵 木)	審美造形歯科論 (雲 野)
火	ヘルスプロモーション演習 (小 倉)	小児・障害者歯科医療論 (苅 部)	口腔疾患予防法研究 (鈴 木)	口腔保健指導法研究 (池田(亜))
水	臨床・臨地特別実習 (池田(亜))		臨床・臨地特別実習 (池田(亜))	
木	歯科栄養指導法研究 (須 田) 専攻科特別研究 (池田(亜))	歯科検査・口腔保健管理実習 (関 口)	歯科医学総論 (池田(利))	専攻科特別研究 (池田(亜))
金	臨床・臨地特別実習 (池田(亜))		臨床・臨地特別実習 (池田(亜))	

1) 授業期間： 10月3日(木)～2月28日(金)

2) 冬季休暇： 12月26日(木)～1月3日(金)

3) 後学期定期試験： 1月23日(木)～1月24日(金)

4) 後学期追再試験： 1月30日(木)～1月31日(金)

*感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

歯科検査・口腔保健管理実習

月曜日 9:00～11:55
木曜日 10:35～11:55

本学期的学習目標（GIO）

患者記録である口腔内写真撮影を実践するために、必要な知識や技能について修得する。また、客観的な基礎資料を作成するために、画像管理や画像処理の方法を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。 |
| | 3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。 |
| | 3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。 |
| | 4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	9:00-11:55	短大 2・4階 実習室
1	後	木	10:35-11:55	短大 2・4階 実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
高田光彦・高橋規子 著	誰でも撮れる きれいで規格性のある口腔内写真	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸

成績評価

レポート課題(80%)・授業態度(20%)

準備学習（予習・復習）

実習に関係する部分の教科書を事前に読み、口腔内写真撮影の手技や使用器具について理解しておきましょう。
口腔内写真撮影の手技やカメラの使用方法について今まで学んだ内容を確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了直後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
23 24	11/11	月	関口洋子 小倉千幸	ユニット13:口腔内撮影術の概要 GIO:口腔内撮影の概要について把握するために、カメラの特性と取扱いについて理解する。	1) 口腔内撮影の目的を知る。 2) 口腔内撮影の特性を述べる。 3) カメラの取り扱いを説明する。 4) ファントームを使用し、模型上で口腔内撮影を実施する。
25 26	11/18	月	関口洋子 小倉千幸	ユニット14:口腔内撮影術 1 GIO:客観的な資料となる口腔内写真の撮影を修得するために、5面観(側方:直接法)の口腔内撮影を実施する。	1) 記録資料の保存と活用について説明する。 2) 口腔内撮影を実施する。 3) 各部位の倍率を操作する。 4) 撮影されたデータを整理する。
27 28	11/25	月	関口洋子 小倉千幸	ユニット15:口腔内撮影術 2 GIO:客観的な資料となる口腔内写真を撮るために、5面観(側方:ミラー法)の口腔内撮影を実施する。	1) 側方面観の直接法とミラー法を比較する。 2) 口腔内撮影を実施する。 3) 各部位の倍率を操作する。 4) 撮影されたデータを整理する。
29 30	12/2	月	関口洋子 小倉千幸	ユニット16:口腔内撮影術 3 GIO:部分的な口腔内写真を撮るために、9枚撮影法(臼歯部舌側・口蓋側)を実施する。	1) 口腔内撮影を実施する。 2) 各部位の倍率を操作する。 3) 撮影する際のポジショニングを工夫する。 4) 撮影されたデータを整理する。 5) ミラーの位置づけを工夫する。
31 32	12/9	月	関口洋子 小倉千幸	ユニット17:口腔内撮影術 4 GIO:部分的な口腔内写真を撮るために、9枚撮影法(前歯部舌側・口蓋側)を実施する。	1) 側方面観の直接法とミラー法を比較する。 2) 口腔内撮影を実施する。 3) 各部位の倍率を操作する。 4) 撮影されたデータを整理する。 5) パワーポイントを活用し、画像処理を操作する。 6) 口腔内撮影のレポートを作成する。

専攻科特別研究

月曜日	9:00～11:55
木曜日	9:00～10:20
木曜日	14:35～15:55

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生研究を実践するために、研究の基礎となる研究プロセスから成果発表を通し研究遂行能力を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
○	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	9:00-11:55	短大 1階 101講堂, パソコンルーム 他
1	後	木	9:00-10:20 14:35-15:55	短大 1階 101講堂, パソコンルーム 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
石井拓男, 鳥山佳則 他	歯科衛生研究の進め方・論文の書き方	第3版	医歯薬出版

担当者一覧

池田亜紀子・池田利恵・関口洋子・市川順子・石黒一美

成績評価

取組状況(15%)・研究成果発表(25%)・研究論文(60%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
31 32	10/1	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット17:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究における論文の書き方を理解するために、論文作成の概要を修得する。	1) 学位授与の小論文試験の概要を説明する。 2) 論文の書き方を述べる。
33 34	10/2	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット18:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究における論文の書き方を理解するために、論文作成の概要を修得する。	1) 論文の書き方を述べる。 2) 研究に関連したキーワードを討議する。
35 36	10/15	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット19:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究の考察を検討するために、先行研究との比較を行いまとめ方を修得する。	1) 先行研究の活用方法を説明する。 2) 考察のまとめ方を述べる。
37 38	10/22	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット20:専攻科特別研究・中間報告会の準備 GIO:歯科衛生研究の中間報告会をするために、発表技能や討議手法を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 研究成果発表会のスライドを準備する。
39 40	10/24	木	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット21:専攻科特別研究・中間報告会 GIO:歯科衛生研究の中間報告会をするために、発表技能や討議手法を修得する。	1) 研究成果を発表する。 2) 質疑応答に応える。
41 42	10/24	木	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット22:専攻科特別研究・中間報告会 GIO:歯科衛生研究の中間報告会をするために、発表技能や討議手法を修得する。	1) 中間報告会での検討事項を作成する。 2) 中間報告会での疑問点を討議する。
43 44	11/19	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット23:専攻科特別研究・小論文演習1 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 概要を作成する。
45 46	12/4	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 9:00-11:55	ユニット24:専攻科特別研究・小論文演習2 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。
47 48	1/6	月	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット25:専攻科特別研究・小論文演習3 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。
49	1/8	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-14:20	ユニット26:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究の論文を作成するために、専門的な知識を小論文にまとめる技能を修得する。	1) 投稿の要点を述べる。 2) 投稿論文の概要を説明する。
50	1/15	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 10:35-11:55	ユニット27:専攻科特別研究・小論文演習4 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。
51 52	1/15	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット28:専攻科特別研究・小論文演習5 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
53 54	1/17	金	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット29:専攻科特別研究・小論文演習6 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。
55 56	2/3	月	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット30:専攻科特別研究・研究成果発表の準備 GIO:歯科衛生研究の成果を発表するために、発表技能や討議手法を修得する。	1) 投稿論文を作成する。 2) 研究成果発表会のスライドを準備する。
57 58 59	2/4	火	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 10:35-11:55 13:00-15:55	ユニット31:専攻科特別研究・研究成果発表 GIO:歯科衛生研究の成果を発表するために、発表技能や討議手法を修得する。	1) 研究成果を発表する。 2) 質疑応答に答える。
60 61	2/5	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 13:00-15:55	ユニット32:専攻科特別研究・小論文演習7 GIO:歯科衛生研究の論文を基に専門的な知識を小論文にまとめるために、論文作成の技能を修得する。	1) 小論文を作成する。 2) 前回の小論文を確認する。 3) 緒言を作成する。
62	2/26	水	池田(亜)・池田(利) 関口・市川・石黒 14:35-15:55	ユニット33:専攻科特別研究 GIO:歯科衛生研究の論文を作成するために、専門的な知識を小論文にまとめる技能を修得する。	1) 論文を投稿する。

本学期的学習目標（GIO）

現代の歯科臨床で求められるQOL向上に貢献するために、高度先進歯科医療、特に審美歯科、インプラント治療および再生医療の最新情報を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。 |
| | 2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。 |
| | 3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 専攻科の教育理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。 |
| ○ | 2. 専門分野の科目は、歯科医療のスペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を習得する。 |
| | 3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を習得できる授業科目である。 |
| ○ | 4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図る。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月	13:00-14:20	短大 5階 501講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
日本接着歯学会	接着ここが知りたい 歯科衛生士編	第1版	口腔保健協会
日本接着歯学会	接着ここが知りたい 歯科技工士編	第1版	口腔保健協会

担当者一覧

柵木寿男・雲野泰史・竹井利香・池田亜紀子
ゲストスピーカー：武笠徳子・色摩朋美

成績評価

定期試験(80%)とレポート課題(20%)の採点結果を成績の評価対象とする。

準備学習（予習・復習）

レジメを基にした履修内容の復習をしましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/7	月	柵木寿男	ユニット1:概説 ユニット2-1:先進医療－審美歯科総論 GIO: 歯科医療者として必要な歯科臨床に即した先進医療の概要を理解するために、高度先進歯科医療の要点を知り、審美歯科の分類と対象疾患について修得する。	1) 高度先進歯科医療の概要を述べる。 2) 高度先進歯科医療を列記する。 3) 審美歯科を簡潔に説明する。 4) 審美歯冠修復を分類する。 5) 審美歯冠修復の対象疾患を列記する。
2	10/17	木	池田亜紀子 9:00-10:20	ユニット6:口腔内スキャナーの実際1 GIO:口腔内スキャナーの患者対応を理解するために、口腔内スキャナーの操作方法を理解する。	1)口腔内スキャナーの概要を述べる。 2)ゲストスピーカー(フォレスト・ワン)による講義に参加する。
3	10/17	木	池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット7:口腔内スキャナーの実際2 GIO:口腔内スキャナーの患者対応を理解するために、口腔内スキャナーの操作方法を理解する。	1)口腔内スキャナーの操作方法について説明する。 2)ゲストスピーカー(フォレスト・ワン)による講義に参加する。
4	10/21	月	柵木寿男	ユニット2-2:審美歯科各論－歯冠修復材料 GIO:審美歯科への適切な対応を身につけるために、用いる高分子材料やセラミックス系材料などの歯冠修復材料について理解する。	1) 審美歯冠修復材料を分類する。 2) 高分子材料の特徴を述べる。 3) セラミックス系材料の特徴を述べる。 4) 歯冠修復材料選択の要件を説明する。
5	10/28	月	柵木寿男	ユニット2-3:審美歯科各論－接着と合着 GIO:適切な審美歯科診療補助方法を身につけるために、歯冠修復に用いる接着材・合着材の特徴と使用時の留意点について理解する。	1) 接着と合着を対比する。 2) 接着材・合着材を分類する。 3) 各接着材・合着材の特徴を説明する。 4) 接着合着時の留意点を具体的に述べる。
6	11/11	月	柵木寿男	ユニット3-1:ホワイトニング概論 GIO:歯の変色症への適切な対応を理解するために、歯の変色の原因とその対応法について修得する。	1) 歯の変色症を分類する。 2) 歯の変色症の原因を列記する。 3) 歯の変色症への対応法を説明する。
7	11/14	木	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット3-2:ホワイトニング実習前準備 GIO:正確な模型を作製するために、印象採得、石膏注入、トリミングを実施する。	1)口腔での印象採得を実施する。 2)石膏注入を実施する。 3)トリミングを実施する。
8	11/18	月	柵木寿男	ユニット3-3:ホワイトニング各論および実習 GIO:歯の変色症への適切な対応を理解するために、歯のホワイトニング法の実際について修得する。	1)ホワイトニングの術式を説明する。 2)ホワイトニングに必要な器材を準備する。 3)ホワイトニング治療時の留意点を列記する。 4)ホワイトニングの予後における留意事項を具体的に述べる。
9	11/25	月	柵木寿男	ユニット4-1:非齲蝕性硬組織疾患－象牙質知覚過敏症 GIO:臨床で遭遇することが多い象牙質知覚過敏症を理解するために、その特徴と各種対応法について修得する。	1) 象牙質知覚過敏症を分類する。 2) 象牙質知覚過敏症の原因を説明する。 3) 象牙質知覚過敏症への対応法を具体的に述べる。
10	12/2	月	柵木寿男	ユニット4-2:非齲蝕性硬組織疾患－Tooth Wear GIO:臨床で遭遇することが多い咬耗症やくさび状欠損症に代表されるTooth Wearについて理解するために、その特徴と各種対応法について修得する。	1) 非齲蝕性硬組織疾患を分類する。 2) 非齲蝕性硬組織疾患の原因を列記する。 3) 非齲蝕性硬組織疾患への対応法を記述する。
11	12/9	月	柵木寿男	ユニット5:まとめとフィードバック GIO:先進医療についての知識を身につけるために、修得した内容について理解度を認識する。	1) 履修内容について整理し、具体的に述べる。
12	1/6	月	池田亜紀子 武笠徳子 10:35-11:55	ユニット8:再生医療の実際 GIO:最先端の再生医療を知るために、その臨床応用や研究状況を理解する。	1) 再生医療の概要を述べる。 2) 再生医療の歴史を簡潔に述べる。 3) 現在臨床で行われている再生医療について説明する。 4) 幹細胞を応用した再生医療を列記する。 5) 再生医療に応用できるとされている研究を説明する。 6)ゲストスピーカーによる講義に参加する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/9	木	池田亜紀子 色摩朋美 9:00-10:20	ユニット9-1:周術期の口腔健康管理-1	1)周術期の口腔健康管理の考え方を述べる. 2)周術期の口腔健康管理のアセスメント技法を説明する. 3)ゲストスピーカーによる講義を概説する.
				GIO:周術期の口腔健康管理を把握するために、基本的な概要をもとに歯科衛生士の取り組みを理解する.	
14	1/9	木	池田亜紀子 色摩朋美 10:35-11:55	ユニット9-2:周術期の口腔健康管理-2	1)周術期の口腔健康管理の実践を述べる. 2)周術期の口腔健康管理のアセスメントの実践を述べる. 3)周術期の患者対応を述べる. 4)ゲストスピーカーによる講義を概説する.
				GIO:周術期の口腔健康管理を把握するために、症例を用いた歯科衛生士の取り組みを理解する.	
15	1/20	月	竹井利香	ユニット10:歯科インプラントの技工	1)インプラントの特徴について述べる. 2)インプラント構造体に関する構成を説明する. 3)インプラント構造体に使用される材料を説明する. 4)インプラント上部構造の特徴を説明する. 5)インプラント上部構造の種類を説明する. 6)インプラント上部構造の製作方法を説明する.
				GIO:審美や機能を備えたインプラント構造体を理解するために、その概要と特徴、材料学的知識と技工操作について修得する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科領域における審美性の基礎知識を理解するために、歯の色と形、歯列形態、顔貌と歯列および歯の形態、加齢と歯の着色について身につける。また、審美性の改善のために行われる矯正歯科治療、補綴治療について材料を含めて理解し、患者指導に必要な能力を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 専攻科の教育理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療のスペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を習得する。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を習得できる授業科目である。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図る。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	月・木	14:35-15:55	短大 5階 501講堂 5階実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		
	接着ここが知りたい 歯科技工士編		

担当者一覧

雲野泰史・小倉千幸・富田 淳・宇都宮宏充・飯島瑤子

成績評価

定期試験(50%)・審美修復物への学習状態(50%)

準備学習（予習・復習）

これまで学んだ審美に関する知識を復習し、理解を深める。
新しく学んだ内容を確認し、理解しましょう。

オフィスアワー

日時: 講義後15分 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/7	月	富田 淳	ユニット1:有床義歯と審美造形歯科	1) 全部床義歯の排列基準について説明する。 2) 天然歯列の観察結果と人工歯の排列基準を比較する。 3) 人工歯排列と黄金比との関係について説明する。
				GIO: 審美的な有床義歯とは何かについて理解するために、有床義歯の審美的基準について知る。	
2	10/21	月	小倉千幸	ユニット2:審美歯科におけるホワイトニング	1) ホワイトニングの概要を説明する。 2) ホワイトニングの術前・術後の処置を説明する。 3) カスタムトレーの製作手順を説明する。 4) カスタムトレーの留意事項を具体的に述べる。 5) 歯冠修復材料選択の要件を説明する。 6) メインテナンスの留意事項を具体的に述べる。
				GIO: 歯科における審美改善を行うために、有髄歯に対するホワイトニングの概要と具体的な方法について理解する。	
3	10/28	月	宇都宮宏充	ユニット3:小児歯科・矯正歯科と審美性	1) 小児歯科における審美性について説明する。 2) 矯正歯科における審美性について説明する。
				GIO: 小児歯科・矯正歯科と審美性との関係を理解するために、矯正歯科における審美性と小児歯科における審美性について身につける。	
4	11/11	月	富田 淳	ユニット4:有床義歯の人工歯と審美造形歯科	1) 患者が求める人工歯の形態と色について推論する。 2) 患者の義歯の取り扱い方法と人工歯の着色との関係について述べる。
				GIO: 審美的な有床義歯とは何かについて理解するために、有床義歯の人工歯について知る。	
5	11/14	木	飯島瑤子	ユニット5:歯科領域における審美性	1) 歯の色と形が審美性に与える影響を説明する。 2) 顔貌と歯列および歯の形態との関係を述べる。 3) 加齢と着色について説明する。 4) 審美修復に用いられる補綴物の使用材料を述べる。
				GIO: 適正な審美性を示すために、歯の色と形、歯列形態、顔貌と歯列および歯の形態、加齢と着色について理解する。審美性改善の目的で用いられる補綴物について材料学的知識を身につけ、患者指導に必要な知識を修得する。	
6	11/18	月	雲野泰史	ユニット6-1:歯冠修復物と審美造形歯科	1) 前歯に用いられる歯冠修復物を列挙する。 2) レジン前装冠による審美修復を説明する。 3) 陶材焼付鑄造冠による審美修復を説明する。 4) ノンメタル歯冠修復による審美修復を説明する。 5) 天然歯列、天然歯の形態の分類および歯肉との調和について説明する。
				GIO: 審美的な歯冠修復物を理解するために、審美的歯冠修復物を知り、天然歯列、天然歯の形態の分類、歯肉との調和について修得する。	
7	11/21	木	雲野泰史	ユニット6-2:歯冠修復物の製作と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の製作法を説明する。 2) レジン前装冠の製作法を説明する。 3) レジン前装冠の築盛法を説明する。
				GIO: 審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の製作方法を知り、審美造形歯科との関係を身につける。	
8	11/25	月	雲野泰史	ユニット6-3:歯冠修復物の製作と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の製作法を説明する。 2) レジン前装冠の製作法を説明する。 3) レジン前装冠の築盛法を説明する。 4) レジン前装冠の形態修正を実施する。
				GIO: 審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の製作を行い、審美造形歯科との関係を身につける。	
9	12/2	月	雲野泰史	ユニット6-4:歯冠修復物の修理と審美造形歯科	1) 歯冠修復物の種類を説明する。 2) レジン前装冠の特徴を説明する。 3) レジン前装冠の築盛手順を説明する。 4) レジン前装冠の修理を実施する。
				GIO: 審美的な歯冠修復物を理解するために、歯冠修復物の修理を行い、審美造形歯科との関係を身につける。	
10	12/9	月	雲野泰史	ユニット7-1:有床義歯と審美造形歯科	1) 半調節性咬合器の各部の名称を述べる。 2) 半調節性咬合器の各部の調節方法を説明する。 3) 模型の装着を準備する。 4) 上顎模型の咬合器装着方法を述べる。 5) 下顎模型の咬合器装着方法を述べる。
				GIO: 咬合器装着を理解するために、模型への咬合床の固定の仕方を修得し、半調節性咬合器の機構を身につける。	
11	12/12	木	雲野泰史	ユニット7-2:有床義歯と審美造形歯科	1) 人工歯排列に必要な器材を準備する。 2) 咬合堤に人工歯排列の基準線を記入する。 3) ワックスのカットと軟化方法を説明する。 4) 上顎前歯部人工歯排列の目的を説明する。
				GIO: 上顎前歯部人工歯排列を行うために、意義と目的を理解する。	
12	12/16	月	雲野泰史 13:00-14:20	ユニット7-3:有床義歯と審美造形歯科	1) 上顎前歯部人工歯排列の目的を説明する。 2) 左右の対称性を比較する。 3) 人工歯の固定方法を述べる。
				GIO: 上顎前歯部人工歯排列を行うために、人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	12/16	月	雲野泰史	ユニット7-4:有床義歯と審美造形歯科	1)オーバーバイトについて説明する. 2)オーバージェットについて説明する. 3)下顎前歯部人工歯排列を実施する.
				GIO: 下顎前歯部人工歯排列を行うために, 人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける.	
14	12/19	木	雲野泰史	ユニット7-5:有床義歯と審美造形歯科	1)下顎臼歯部人工歯排列の目的を説明する. 2)歯槽頂間線の法則を述べる. 3)前後的調節彎曲を説明する. 4)側方的調節彎曲を説明する. 5)下顎臼歯部人工歯排列を実施する. 6)上顎臼歯部人工歯排列を実施する.
				GIO: 上下顎臼歯部の人工歯排列を行うために, 人工歯排列に必要な機能的・審美的な基礎知識を身につける.	
15	1/20	月	雲野泰史	ユニット8:CAD/CAM冠と審美修復	1)パソコンでクラウンのデザインを実施する. 2)パソコンの操作を工夫する.
				GIO: 歯冠修復物のデザインを行うために, パソコン操作を実施する.	

本学期的学習目標（GIO）

ヘルスプロモーションの概念に基づいた地域歯科保健に関する展開法を理解するために、ライフステージに応じた口腔と全身の健康との関係を実践の場面を通し、健康教育の手法を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
○	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	9:00-10:20	短大 1階 101講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

小倉千幸・池田亜紀子・合場千佳子
ゲストスピーカー：河野晴美

成績評価

レポート課題(80%)・フィールド出席(20%)

準備学習（予習・復習）

事前にシラバスを読み、授業の内容を確認し、行動目標(SBOs)に関連する情報を調べましょう。
講義当日の作業内容や配付プリントを復習して置きましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
10	10/8	火	小倉千幸	ユニット9:ヘルスプロモーション演習ガイドンス	1) 学校歯科保健の実態を説明する。 2) 知的障がい者の自立支援を説明する。
				GIO:フィールド活動の目的を把握するために、各事業の特徴を理解する。	3) 介護予防事業での歯科保健の役割を説明する。 4) 産業歯科保健の意義を述べる。
11	10/15	火	小倉千幸	ユニット10:目黒区学校歯科保健の展開-1	1) 対象中学校の口腔保健状況を把握する。 2) 養護教諭や歯科医師および歯科衛生士の連携を説明する。
				GIO:学校歯科保健(集団指導)の目的を把握するために、歯科保健指導の展開を修得する。	3) 健康教育の指導案を検討する。 4) 教育媒体やワークシートを検討する。
12	10/21	月	小倉千幸 9:00-10:20	ユニット11:目黒区学校歯科保健の展開-2	1) 歯科保健指導の行動目標を設定する。 2) 歯科保健指導のシナリオを作成する。
				GIO::学校歯科保健(集団指導)の目的を把握するために、歯科保健指導の展開を修得する。	3) 教育媒体やワークシートを作成する
13 14	10/28	月	小倉千幸 9:00-11:55	ユニット12:目黒区学校歯科保健の展開-4	1) 歯科保健指導の行動目標を設定する。 2) 歯科保健指導のシナリオをブラッシュアップする。
				GIO::学校歯科保健(集団指導)の目的を把握するために、歯科保健指導の展開を修得する。	3) 教育媒体やワークシートをブラッシュアップする。
15 16	11/12	火	小倉千幸 池田亜紀子 9:00-11:55	ユニット13:目黒区学校歯科保健の展開-5	1) 担当クラスのリハーサルを実施する。 2) 学齢期の保健指導の展開を実践する。
				GIO:生徒に円滑な集団指導を実践するために、実践に対応した活動を身につける。	3) リハーサルでの自己評価, 他者評価を実施する。 4) リハーサル後, 教育媒体やワークシートを修正する。
17 18 19	11/15	金	小倉千幸 池田亜紀子 9:00-10:20 13:00-15:55	ユニット14:目黒区学校歯科保健の実践	1) 対象者の共感を得られる話し方を実践する。 2) 学齢期の保健指導の展開を実践する。
				GIO:生徒に円滑な集団指導をするために、歯科保健指導の実践を身につける。	3) 教育媒体やワークシートの使用を実践する。 4) 遅れている生徒には配慮する。
20 21	11/19	火	小倉千幸 9:00-11:55	ユニット15:目黒区学校歯科保健の評価	1) ワークシートに指導コメントを記入する。 2) 歯科保健指導のプロセス評価を実施する。
				GIO:学齢期の集団指導の効果を把握するために、事後評価法を理解する。	
22	12/3	火	小倉千幸 13:00-14:20	ユニット16:障がい者個別指導の展開-1	1) 2回目の個別指導の概要を説明する。 2) セルフケア支援の要点を説明する。
				GIO:成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する。	
23	12/4	水	河野晴美 小倉千幸 14:35-15:55	ユニット17:障がい者個別指導の展開-2	1) 1回目の指導を動画を用いてのフィードバックを実施する。 2) 成人障がい者の口腔保健行動を把握する。
				GIO:成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する。	3) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
24	12/10	火	小倉千幸 13:00-14:20	ユニット18:障がい者個別指導の展開-3	1) フィードバックを踏まえ、口腔衛生管理の計画を立案する。 2) 歯科保健指導のシナリオを作成する。
				GIO:成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する。	3) 対象者に合わせた媒体を作成する。
25	12/19	木	小倉千幸 9:00-10:20	ユニット19:障がい者個別指導の展開-4	1) 口腔衛生管理の計画を立案する。 2) 歯科保健指導のシナリオを作成する。
				GIO:成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた個別指導を実践するために、口腔衛生管理の展開を理解する。	3) 歯科保健指導用の教材を作成する。 4) 歯科保健指導の実習準備を実施する。 5) 個別指導の実践は、特別臨床・臨地実習を参照のこと。
26 27	12/19	木	小倉千幸 10:35-11:55 13:00-14:20	ユニット20:障がい者個別指導の評価	1) 個別指導の記録を実施する。 2) 個別指導用紙に指導コメントを記入する。
				GIO:成人知的障がい者施設での事業成果を把握するために、口腔衛生管理のプロセスおよびアウトカム評価を理解する。	3) 個別指導のプロセス評価を実施する。 4) 個別指導のアウトカム評価を実施する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
28	1/14	火	小倉千幸	ユニット21:産業歯科保健-1	1) 成人期の歯科保健指導の目的を述べる. 2) 産業歯科での健康教育の取り組み事例をリサーチする.
				GIO:成人歯科保健の目的を把握するために, 歯科保健指導の展開を修得する.	
29 30	1/21	火	小倉千幸 9:00-11:55	ユニット22:産業歯科保健-2	1) 産業歯科保健の展開例を発表する. 2) 産業保健における健康教育の役割を考察する.
				GIO:成人歯科保健の目的を把握するために, 歯科保健指導の展開を修得する.	

本学期的学習目標（GIO）

小児歯科・障害者（児）歯科臨床における、患児、保護者および歯科医療従事者相互の信頼関係の樹立と心理学的アプローチを行うために、状況に応じた適切な対応法の選択とその活用法を理解する。また、歯科衛生士に必要な健常小児・障害児の口腔内管理と治療補助法について理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	10:35-11:55	短大 1階 101講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

荏部洋行・河上智美・田中 聖至・名生幸恵・加藤雄一・池田亜紀子

成績評価

定期試験(80%)・レポート(20%)

準備学習（予習・復習）

事前配付したプリントを読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
学習した内容を教科書や参考書などを利用して復習しましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/8	火	河上智美	ユニット1:小児の全身疾患と歯の形成	1) 歯の形成を述べる。 2) 歯の形成異常の特徴を説明する。 3) 全身疾患の特徴を説明する。 4) 全身疾患の治療による歯科の問題点を述べる。 5) 歯科治療時の注意点を述べる。
				GIO:全身疾患のある患者の歯科治療を適切に行うために、歯科の問題点および歯科治療時の注意点を理解する。	
2	10/15	火	荻部洋行	ユニット2:歯科恐怖における脳神経メカニズム	1) 歯科恐怖の疫学の特徴を述べる。 2) 歯科恐怖の原因を記述する。 3) 歯科恐怖の客観的評価を述べる。 4) 歯科恐怖の脳神経メカニズムを説明する。
				GIO:小児患者の歯科治療を効率的に行うために、歯科恐怖のメカニズムについて理解する。	
3	10/22	火	加藤雄一 9:00-10:20	ユニット3:障害の定義、障害者の現状および障害の種類	1) 障害者歯科の定義を説明する。 2) 障害者歯科の目的を説明する。 3) 障害者の現状を説明する。 4) 障害の分類を説明する。 5) 身体障害および知的障害について説明する。
				GIO:障害者を理解するために、障害の定義および	
4	10/22	火	加藤雄一	ユニット4:疾患と歯科診療における問題点と精神障害	1) 原因と全身の特徴を説明する。 2) 口腔内の特徴を説明する。 3) 歯科の対応法について具体的に述べる。 4) 口腔内管理法について記述する。 5) 歯科診療補助を行う際の注意点について述べる。
				GIO:精神障害を有する患児(者)の歯科の対応を修	
5	10/29	火	加藤雄一 9:00-10:20	ユニット5:疾患と歯科診療時の問題点、自閉症、感覚器障害、てんかん、内部障害および脳血管障害	1) 原因を述べる。 2) 全身の特徴を説明する。 3) 口腔内の特徴を説明する。 4) 歯科の対応法を説明する。 5) 歯科診療補助を行う際の注意点について述べる。 6) 口腔の予後管理の重要性について認識する。
				GIO:自閉症、感覚器障害、てんかん、内部障害および脳血管障害の歯科の対応を修得するために、基礎的病態と歯科の問題点を理解する。	
6	10/29	火	加藤雄一	ユニット6:歯科診療室での健常児・障害児(児)の対応Ⅰ:不適応行動 対応Ⅱ:行動変容法	1) 健常児・障害児(者)の不適応行動を説明する。 2) 不適応行動をとる理由を推察する。 3) 不適応行動を生じさせない方法を説明する。 4) 系統的脱感作法について説明する。 5) オペラント条件付け法について説明する。 6) 行動変容法について説明する。
				GIO:待合室と歯科診療室での健常児・障害児(児)の反応を理解するために、その対応法を修得する。	
7	11/5	火	加藤雄一	ユニット7:小児歯科治療時に留意すべき疾患	1) 治療時に留意すべき疾患の種類を列挙する。 2) 治療時留意すべき疾患の口腔内所見を記述する。 3) 歯科治療時留意すべき患児への対応を記述する。 4) 口腔内管理法について説明する。
				GIO:全身疾患を有する患児の歯科治療のために、留意すべき疾患について知識と歯科治療時の注意事項を理解する。	
8	11/26	火	河上智美	ユニット8:小児の軟組織疾患	1) 小児期の口腔軟組織疾患について記述する。 2) 小児口腔軟組織疾患の発生部位を記述する。 3) 小児口腔軟組織疾患の原因を述べる。 4) 小児口腔軟組織疾患の対応法を記述する。
				GIO:小児期の軟組織疾患の特徴を理解し、再発を予防するために、その原因を理解し、その対応法について述べる。	
9	12/3	火	名生幸恵 9:00-10:20	ユニット9:小児期の齲蝕予防	1) 齲蝕発症の危険因子の対処法を記述する。 2) 年齢に即した齲蝕の予防法を記述する。 3) リスク評価に基づく齲蝕管理を説明する。 4) 乳歯・幼若永久歯に適応する予防充填材の予防効果を説明する。
				GIO:小児期の齲蝕の発症と進行を効果的に予防するために、小児期の齲蝕の特徴と発症の危険因子を理解し、その対処法を修得する。	
10	12/3	火	名生幸恵	ユニット10:障害児への歯科保健指導	1) 歯科保健指導に必要な情報収集法を述べる。 2) 歯科保健指導に必要な情報の整理と活用を述べる。 3) 歯科保健指導の計画の立て方について記述する。 4) 生活環境から見た障害児の口腔衛生状態を述べる。
				GIO:障害児の歯科保健指導を実践するために、必要な情報の収集、整理および活用を考えた歯科保健指導の立案法を学ぶ。	
11	12/10	火	田中聖至 9:00-10:20	ユニット11:口腔機能発達不全症	1) 口腔機能を列挙する。 2) 口腔機能の発達と臨界期を説明する。 3) 口腔機能が歯列発育に与える影響を説明する。 4) 口腔機能発達不全が全身に与える影響を説明する。 5) 口腔機能発達不全症の診断と対応を説明する。
				GIO:小児の口腔機能の発育を理解し、健康寿命に影響を与える口腔機能発達不全症の知識と対応法を学ぶ。	
12	12/10	火	田中聖至	ユニット12:咬合誘導	1) 歯列発育期(Hellman歯齡)を列挙する。 2) 歯列の発育段階を説明する。 3) 歯列発育を乱す因子を発育段階別に説明する。 4) 歯列発育を乱す因子に対する対応法を説明する。 5) 上下顎骨の成長評価について説明する。
				GIO:健全な永久歯列を獲得するために必要な、歯列発育の知識と発育を乱す因子について理解し、各因子に対する対応法を学ぶ。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	12/17	火	荏部洋行	ユニット13:まとめ	1) 小児歯科・障害者歯科学についての知識と理解度を見る。
				GIO:小児歯科・障害者歯科の概要を理解する。	
14 15	8/28	水	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット14,15:心身障害者(児)における歯科衛生士の役割 GIO:全身疾患のある患者の歯科疾患予防を適切に行うために、歯科保健指導の実践を理解する。 (※見学施設の関係で前学期の日程となる)	1) 歯科保健指導の実践例を説明する。 2) 障害者の歯磨きの特徴と指導の実際を説明する。 3) 歯磨き介助の具体的な方法を説明する。 4) 障害別の歯科保健指導の問題点を説明する。 5) ゲストスピーカーによる講義を概説する。

口腔疾患予防法研究

火曜日 13:00～14:20
木曜日 13:00～14:20

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士の職業的アイデンティティを構築するために、口腔の2大疾患であるう蝕と歯周病の予防に共通する臨床実践の知識と技能を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。 |
| ○ | 2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。 |
| | 3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|---|---|
| ○ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| ○ | 2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。 |
| | 3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。 |
| ○ | 4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	13:00-14:20	短大 1階 101講堂 他
		木	13:00-14:20	

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
鷹岡竜一、品田和美、村上恵子編著	デンタルハイジーン別冊 長期メンテナンス症例から考える！ 経過観察の意味	第1版	医歯薬出版
Bengt Olof Hansson, Dan Ericson著	トータルカリオロジー	第1版	オーラルケア

担当者一覧

鈴木 恵・小森朋栄・松澤澄枝・大嶋依子・藏下友実

成績評価

定期試験(50%)・成果発表(50%)

準備学習（予習・復習）

配付資料のキーワードを理解し、術式・手技を復習する。

オフィスアワー

日時: 講義終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
16	10/3	木	鈴木 恵 大嶋依子	ユニット16:フッ化物を利用した予防プログラムの 実際 GIO:う蝕予防法を実施するために、フッ化物を利用 した予防プログラムを適用する。	1) 子ども,若年者,成人, 高齢者への必要に応じたう蝕 予防プログラムについて説明する。 2) フッ化物を応用する。
17	10/17	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子	ユニット17:う蝕アセスメント実習1 (メディカル・インタビュー) GIO:う蝕予防法を身につけるために、う蝕アセスメン トを実施する。	1) 既往歴を問う。 2) う蝕アセスメントを実施する。 3) 患者に配慮する。
18	10/17	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子 14:35-15:55	ユニット18:う蝕アセスメント実習2 (リスク検査) GIO:う蝕予防法を身につけるために、う蝕アセスメン トを実施する。	1) スクリーニング検査を実施する。 2) う蝕リスクを分類する。 3) サポートタイプケアを選択する。 4) 患者に配慮する。
19	10/29	火	鈴木 恵 藏下友実	ユニット19:歯周病と全身疾患-2(糖尿病) GIO:歯周病と全身疾患の関連を知るために、ペリオ ドンタルメディスンの概念を理解する。	1) 糖尿病と歯周病との関連を説明する。 2) 歯周病と全身疾患との関係を列挙する。 3) 歯周病と全身疾患との関係を系統立てる。
20	11/7	木	鈴木 恵 大嶋依子 10:35-11:55	ユニット20:症例検討(う蝕) GIO:う蝕予防法を身につけるために、症例検討を実 施する。	1) 臨床・臨地実習でのう蝕予防法を討議する。 2) 臨床・臨地実習での事例において口腔疾患予防を 選択する。
21	11/19	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット21:GUIDED BIOFILM THERAPY GIO:低侵襲でより高い予防効果を身につけるため に、GBTシステムを実施する。	1) 歯肉縁上・縁下のエアフローを実施する。 2) 歯肉縁下のペリオフローを実施する。 3) ピエゾンチップPSで歯肉縁下の歯石除去を実施する。
22	11/19	火	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット22:GUIDED BIOFILM THERAPY GIO:低侵襲でより高い予防効果を身につけるため に、GBTシステムを実施する。	1) 歯肉縁上・縁下のエアフローを実施する。 2) 歯肉縁下のペリオフローを実施する。 3) ピエゾンチップPSで歯肉縁下の歯石除去を実施する。
23	11/26	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット23:Cresmile GIO:予防歯科プログラムを身につけるために、歯周 検査を実施する。	1) Cresmile Visionを列挙する。 2) 多目的短時間唾液検査システムを説明する。 3) 歯周ポケット測定器センシティブを実施する。
24	11/26	火	鈴木 恵 松澤澄枝 14:35-15:55	ユニット24:Cresmile GIO:口腔疾患予防に関する論文を読むために、テク ニカルタームを理解する	1) Cresmile Visionを列挙する。 2) 光化学う蝕検出装置ダイアグノデントペンを実施する。 3) 歯周検査口腔診入力システムを実施する。
25	12/5	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子 9:00-10:20	ユニット25:PMTTCを含めた予防プログラムの 実際1 GIO:口腔疾患予防のため、予防プログラムを実施す る。	1) 子どもと若年者への必要に応じたう蝕予防プロ グラムについて評価する。 2) PMTTCを実施する。
26	12/5	木	鈴木 恵 小森朋栄 大嶋依子 10:35-11:55	ユニット26:PMTTCを含めた予防プログラムの 実際2 GIO:口腔疾患予防のため、予防プログラムを実施す る。	1) 成人への必要に応じたう蝕予防プログラムについて 評価する。 2) 歯周組織検査を実施する。 3) SRPを実施する。 4) PMTTCを実施する。
27	12/12	木	鈴木 恵 10:35-11:55	ユニット27:症例検討(歯周病) GIO:歯周病予防法を理解するため、症例検討を実 施する。	1) 臨床・臨地実習での歯周病予防法を討議する。 2) 臨床・臨地実習での事例において口腔疾患予防を 選択する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
28	12/17	火	鈴木 恵 松澤澄枝	ユニット28:SPTとメインテナンス	1) SPTとメインテナンスの違いを具体的に述べる. 2) 病状安定と治癒の違いを具体的に述べる. 3) プラーク値との関連を系統立てる. 4) セルフケアを支援する.
				GIO:歯周病の長期症例患者の再発予防法を身につけるため, SPTとメインテナンスの違いを判断する.	
29	1/16	木	鈴木 恵 大嶋依子	ユニット29:まとめ(ディスカッション)	1) 口腔疾患予防について発表する. 2) 口腔疾患予防について討議する.
				GIO:口腔疾患予防法を身につけるため, 課題に対する成果発表を実施する.	
30	1/16	木	鈴木 恵 大嶋依子 14:35-15:55	ユニット30:まとめ(ディスカッション)	1) 口腔疾患予防について発表する. 2) 口腔疾患予防について討議する.
				GIO:口腔疾患予防法を身につけるため, 課題に対する成果発表を実施する.	

本学期的学習目標（GIO）

さまざまなライフステージにおける口腔健康管理を実践するために、専門性の高い歯科衛生過程に基づいた知識、技能および態度を修得する。また、多職種との連携に基づく健康管理の概要を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を实践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	火	14:35-15:55	短大1階 101講堂・短大4階 実習室

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	最新 歯科衛生士教本 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第2版	医歯薬出版
佐藤陽子・斎藤淳編著	歯科衛生ケアプロセス 実践ガイド	第1版	医歯薬出版
	配付資料		

担当者一覧

池田亜紀子・合場千佳子・篠原弓月・石松順子

成績評価

定期試験(論述・80%)・演習記録(20%)

準備学習（予習・復習）

授業のシラバスを事前に読み、行動目標(SBOs)に記載されている用語などを確認しておきましょう。
配付プリントの該当部分に関連する講義内容を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後 場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
16	10/8	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット15: 歯科衛生過程の実践-1	1) 後期授業内容のガイダンスを実施する。
				GIO: 歯科衛生士が系統的に保健指導を行うために、クリティカルシンキングを理解する。	2) クリティカルシンキングの考え方を述べる。 3) 歯科衛生プロセスの特徴と要点を述べる。 4) 歯科衛生プロセス実習に関するスケジュールを説明する。
17	10/10	木	篠原弓月 10:35-11:55	ユニット16: 要介護高齢者に対する口腔健康管理の実際	1) 要介護高齢者の症例を述べる。
				GIO: 要介護高齢者への保健指導の実際を把握するために、対象者の健康状態や生活習慣を理解する。	2) 口腔衛生管理の指導内容を説明する。
18	10/10	木	篠原弓月 13:00-14:20	ユニット17: 歯科衛生過程の臨床ケース-1	1) 摂食機能嚥下障害の症例を述べる。
				GIO: 歯科衛生活動の専門性を高めるために、歯科衛生過程に基づいた実践例を修得する。	2) 食支援の指導内容を説明する。 3) 口腔健康管理の指導内容を説明する。
19	11/5	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット18: 歯科衛生過程の実践-2	1) 歯科衛生アセスメントの効果を説明する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを修得しアセスメントの手法を身につける。	2) 歯科衛生アセスメント演習の要領を説明する。
20	11/12	火	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット19: 歯科衛生過程の実践-3	1) 臨床で活用されているアセスメントツールの事例を述べる。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを修得しアセスメントの手法を身につける。	2) ゲストスピーカーによる講義を概説する。
21	11/14	木	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット20: 歯科衛生過程の実践-4 (アセスメント演習)	1) アセスメント演習を実施する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを修得しアセスメントの手法を身につける。	2) 演習の振り返りを実施する。
22	11/21	木	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット21: 歯科衛生過程の実践-5	1) 歯科衛生プロセス実習の準備を実施する。
				GIO: 歯科衛生活動の専門性を高めるために、歯科衛生過程に基づいた実践例を修得する。	2) 歯科保健行動に関する客観的評価を吟味する。
23 24	11/28	木	合場千佳子 9:00-11:55	ユニット22: 歯科衛生過程の実践-6(歯科衛生プロセス)	1) 歯科衛生アセスメントを実施する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを修得する。	2) 客観的評価データを収集する。 3) 技工士学専攻科生への口腔衛生管理を実践する。
25	12/3	火	合場千佳子	ユニット23: 歯科衛生過程の実践-7	1) アセスメント内容を書面化する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを理解する。	2) 対象の問題点と原因を書面化する。 3) 歯科衛生計画立案を実施する。
26	12/10	火	石松順子 池田亜紀子	ユニット24: 口腔衛生管理の現状	1) 商品開発の過程およびコンセプトを説明する。
				GIO: 臨床に基づいた口腔衛生管理の必要性を把握するために、市場での現状を理解する。	2) 口腔衛生管理用品の市場での動向を説明する。 3) ゲストスピーカーとの討議を実施する。
27	1/14	火	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット25: 歯科衛生過程の実践-8	1) 歯科衛生プロセス実習の準備を実施する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを理解する。	2) 歯科衛生介入計画を確認する。 3) リスクファクターに関する客観的データを吟味する。
28 29	1/16	木	合場千佳子 9:00-11:55	ユニット26: 歯科衛生過程の実践-9(歯科衛生プロセス)	1) 歯科衛生アセスメントを実施する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを理解する。	2) 歯科衛生計画立案を実施する。 3) 技工士学専攻科生への口腔衛生管理を実践する。
30	1/21	火	合場千佳子	ユニット27: 歯科衛生過程の実践-10	1) 歯科衛生介入の内容を書面化する。
				GIO: 臨床に基づいた保健指導を行うために、歯科衛生プロセスを理解する。	2) 歯科衛生介入後の評価を実施する。 3) 歯科衛生過程の実践シリーズのまとめを作成する。 4) 後学期のまとめを述べる。

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士養成課程で学んだ基礎的な知識、技術および態度に基づいた歯科衛生士の専門性を実践するために、日本歯科大学附属病院と学外研修施設での臨床・臨地実習を通して、医療人として口腔の健康の保持増進に貢献する能力を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	水	9:00-17:00	日本歯科大学附属病院, 学外臨床・臨地施設 他
1	後	金	9:00-17:00	日本歯科大学附属病院, 学外臨床・臨地施設 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
寺西邦彦, 山口幸子	歯科衛生士臨床ビジュアルハンドブック	第1版	クインテッセンス出版

担当者一覧

池田亜紀子・池田利恵

成績評価

臨床実習記録と課題レポート(80%)・出席状況(20%)

準備学習（予習・復習）

実習先の専門領域に応じて、関連する内容を確認しておきましょう。
実習記録作成を通して、実習の振り返りをしておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
111～ 226	水, 金 10/11～ 12/25		池田亜紀子 池田利恵	ユニット1: 学外臨床・臨地施設	1) 歯科診療所の専門医と認定歯科衛生士のもとで、プロフェッショナルとしての技術を熟練する。 2) 歯周治療における歯科衛生士の役割を述べる。 3) う触予防における歯科衛生士の役割を述べる。 4) 歯科診療所での歯科衛生士の役割を工夫する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット2: 口腔介護リハビリテーション多摩クリニック	1) 摂食嚥下障害の患者の特異性と評価および各種訓練を説明する。 2) 言語障害のある患者の特異性と対応を説明する。 3) 言語・摂食と嚥下に関する機能回復を目指したリハビリテーションに参加する。 4) 他職種とのチーム診療について学ぶ。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット3: 歯周治療チーム	1) 歯周治療の流れを理解し、各ステップでの診療補助実施する。 2) 歯科衛生士の行う歯周基本治療を実施する。 3) 歯周病と全身の関わりについて症例を通して工夫する。 4) 認定歯科衛生士について説明する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット4: 学外臨床・臨地施設	1) 歯科診療所の専門医と認定歯科衛生士のもとで、プロフェッショナルとしての技術を熟練する。 2) 歯周治療における歯科衛生士の役割を述べる。 3) う触予防における歯科衛生士の役割を述べる。 4) 歯科診療所での歯科衛生士の役割を工夫する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット5: 口腔介護リハビリテーション多摩クリニック	1) 摂食嚥下障害の患者の特異性と評価および各種訓練を説明する。 2) 言語障害のある患者の特異性と対応を説明する。 3) 言語・摂食と嚥下に関する機能回復を目指したリハビリテーションに参加する。 4) 他職種とのチーム診療について学ぶ。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット6: 歯周治療チーム	1) 歯周治療の流れを理解し、各ステップでの診療補助を実施する。 2) 歯科衛生士の行う歯周基本治療を実施する。 3) 歯周病と全身の関わりについて症例を通して工夫する。 4) 認定歯科衛生士について説明する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット7: 学外臨床・臨地施設	1) 歯科診療所の専門医と認定歯科衛生士のもとで、プロフェッショナルとしての技術を熟練する。 2) 歯周治療における歯科衛生士の役割を述べる。 3) う触予防における歯科衛生士の役割を述べる。 4) 歯科診療所での歯科衛生士の役割を工夫する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット8: 口腔介護リハビリテーション多摩クリニック	1) 摂食嚥下障害の患者の特異性と評価および各種訓練を説明する。 2) 言語障害のある患者の特異性と対応を説明する。 3) 言語・摂食と嚥下に関する機能回復を目指したリハビリテーションに参加する。 4) 他職種とのチーム診療について学ぶ。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット9: 歯周治療チーム	1) 歯周治療の流れを理解し、各ステップでの診療補助を実施する。 2) 歯科衛生士の行う歯周基本治療を実施する。 3) 歯周病と全身の関わりについて症例を通して工夫する。 4) 認定歯科衛生士について説明する。
				GIO: 歯科医療の多様なニーズに対応するために、専門医のもとで、プロフェッショナルな歯科衛生士としての予防歯科と歯周治療などに必要な知識、技術および態度を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット10: 教育研修	1) 基礎実習の実習要領を説明する。 2) 実習の指導ポイントを説明する。 3) 実習のデモンストレーションを実施する。 4) 実習指導を実施する。 5) 実習のフィードバックを実施する。
				GIO: 基礎実習の実習指導を理解するために、歯科衛生士教育の方略を修得する。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット11: 品川区介護予防事業の実践	1) 介護予防事業における口腔衛生管理を実践する。 2) 口腔機能評価を実施する。
				GIO: 老年期の介護予防事業を把握するために、口腔健康管理の実践を身につける。	
			池田亜紀子 池田利恵	ユニット12: 知的障がい者個別指導の実践-1	1) 知的障がい者に対する個別指導を実践する。 2) 機能レベル評価を実施する。
				GIO: 成人知的障がい者の生活や口腔の状況に応じた口腔衛生管理を把握するために、個別指導の実践を身につける。	

本学期の学習目標（GIO）

歯科衛生士に必要な栄養管理能力を高めるために、ライフステージと疾患別の栄養教育・食育支援のスキルを修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
○	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
○	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	9:00～10:20	短大 1階 101講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

須田真理・尾関麻衣子

成績評価

定期試験(70%)・レポート(20%)・提出課題(10%)

準備学習（予習・復習）

全身疾患に関連した科目の資料を事前に読み、復習しておきましょう。
前期で配付したプリントも併せて復習しましょう。

オフィスアワー

日時：講義終了後 場所：短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
8	10/3	木	須田真理	ユニット8: 疾病者の栄養1	1) 糖尿病・高血圧・脂質異常症について原因・病態・診断を説明する。
				GIO: 栄養管理が必要な疾患の食事療法について理解するために、主な全身疾患を理解する。	2) 糖尿病・高血圧・脂質異常症の治療法を説明する。 3) 検査の基準値とその変動要因を説明する。
9	10/10	木	須田真理	ユニット9: 疾病者の栄養2	1) 骨粗鬆症・腎疾患・肝疾患について原因・病態・診断を説明する。
				GIO: 栄養管理が必要な疾患の食事療法について理解するために、主な全身疾患を理解する。	2) 骨粗鬆症・腎疾患・肝疾患の治療法を説明する。 3) 検査の基準値とその変動要因を説明する。
10	11/7	木	須田真理	ユニット10: 食育支援演習1	1) 災害が発生した場合の食環境を説明する。
				GIO: 災害が発生した場合に健康を維持する食育支援について理解するために、非常時の食について理解する。	2) 災害時の健康状態を述べる。 3) 備蓄食品について説明する。 4) 非常時の調理法を説明する。
11	11/14	木	須田真理	ユニット11: 歯科患者の栄養指導1	1) 歯科症状と食生活の関連を推論する。
				GIO: 栄養教育が必要な歯科患者の栄養教育を理解するために、歯科疾患の問題点と食生活について考察する。	2) 対象者の問題点を把握する。 3) 対象者に合った教材・媒体を選択する。 4) 対象者の問題点を列挙する。
12	12/12	木	須田真理	ユニット12: 歯科患者の栄養指導2	1) 歯科症状と食生活の関連を推論する。
				GIO: 栄養教育が必要な歯科患者の栄養教育を理解するために、歯科疾患の問題点と食生活について考察する。	2) 対象者の食生活の問題点を把握するための食事アセスメント方法を判断する。 3) 対象者の栄養教育プログラムを作成する。
13	12/17	火	尾関麻衣子 9:00-10:35	ユニット13: 症例検討	1) 管理栄養士の役割について述べる。
				GIO: 患者への栄養管理を把握するために、その実践と方法について理解する。	2) 症例にともなう栄養管理を説明する。 3) 口腔領域に関する栄養管理を説明する。
14 15	1/10	金	須田真理 13:00-15:55	ユニット14.15: 食育支援演習2	1) 食育支援の必要性を述べる。
				GIO: 栄養教育を実践するために、食育について理解を深める。	2) 対象者に合った食育支援を計画する。 3) 対象者の食行動の問題点を列挙する。 4) 対象者に合った食育支援を実践する。

本学期的学習目標（GIO）

歯科医療業務の遂行に必要な臨床歯科医学の知識を修得するために、人体の諸器官とそれを構成する組織や細胞の構造と発生および再生に関する知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような高度な能力を身につけ、且つ、所定の単位を修得することにより修了証書が授与されます。さらに、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の規定に準じた審査に合格したものは、口腔保健学士の学位が授与されます。

○	1. 歯科医療に関する基礎的な知識と技能を基に、医療従事者としての倫理観と使命感および信頼関係を活用した口腔保健管理が実践できる能力を身につけている。
	2. 保健医療福祉関係者と連携・協働し、歯科衛生士としてのリーダーシップを発揮することができる。
	3. 歯科衛生学の発展に寄与する歯科衛生研究の能力を有している。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、講義・演習・実習を中心とする専門分野、関連科目分野の2分野に大別し、歯科衛生活動の専門性を高めるために系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして生涯にわたって歯や口腔の健康を維持、増進、機能の回復を図り、人々の健康を支援するための理論を演習や実習を通して、歯科衛生活動に必要な判断力や自ら研究することのできる総合的な能力を修得できる授業科目です。
○	3. 関連分野の科目は、保健・医療・福祉の領域からヘルスプロモーションの概念を中心とするフィールド実習や歯科衛生活動を実践するうえで自らの問題点を科学的根拠に基づいて解決する研究能力を修得できる授業科目です。
○	4. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院および多摩クリニックの協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
1	後	木	13:00-14:20	短大 5階 501講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付プリント		

担当者一覧

春原正隆・井出吉昭・中原 貴

成績評価

レポート課題(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の専門用語の意味などを理解しておきましょう。 配付プリントの該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 講義終了後	場所: 短大1階教員室
-----------	-------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
7	11/7	木	井出吉昭	ユニット7: 歯の解剖	1) 歯を分類する. 2) 前歯の形態的特徴を列記する.
				GIO: 上下顎の歯の働きを理解するために, 形態的差異と機能的差異とを関係づける.	3) 臼歯の形態的特徴を列記する. 4) 歯の異常を分類する. 5) 歯の異常の出現頻度を具体的に述べる.
8	11/7	木	井出吉昭 14:35-15:55	ユニット8: 骨格系	1) 頭蓋を分類する. 2) 頭蓋骨を列記する.
				GIO: 顎顔面口腔領域を走行する脈管・神経系と骨格との関係を修得するために, 個々の頭蓋骨の形態的特徴と骨の連結により形成される構造の形態的特徴を理解する.	3) 頭蓋骨の形態と筋, 脈管, 神経との関連を説明する.
9	11/21	木	中原 貴	ユニット9: 再生医療と細胞バンク	1) 歯性幹細胞の特徴と魅力を理解する. 2) 歯性幹細胞を用いた再生医療を具体的に述べる.
				GIO: これからの医療人が知っておくべき再生医療と幹細胞, そして細胞バンクの関係性を理解し, 生命歯学に立脚した日本歯科大学独自の医科・歯科連携, 多職種連携を創造する.	3) 歯の細胞バンクの概要と意義を説明する. 4) 本学独自の医科・歯科連携, 多職種連携を理解する. 5) 本学の学生一人ひとりが担うべき生命歯学を創造する.
10	11/28	木	井出吉昭	ユニット10: 筋系	1) 頭頸部の筋を分類する. 2) 表情筋の形態的特徴とはたらきを述べる.
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する骨格筋のはたらきを理解するために, それぞれの筋の起始・停止・走行を比較する.	3) 咀嚼筋の形態的特徴とはたらきを述べる. 4) 舌骨筋の形態的特徴とはたらきを述べる.
11	11/28	木	井出吉昭 14:35-15:55	ユニット11: 脈管系	1) 外頸動脈の分枝の走行と分布を述べる. 2) 内頸静脈に注ぐ枝を動脈と対比する.
				GIO: 顎顔面口腔領域に關係する脈管の走行と分布を理解するために, 外頸動脈から分枝する主要な動脈の骨格・筋との位置的關係を把握する.	3) 頭頸部の主要なリンパ節を列記する.
12	12/5	木	井出吉昭	ユニット12: 神経系	1) 頭頸部の知覚に關係する神経の走行と分布を述べる.
				GIO: 顎顔面口腔領域に關係する神経の走行と分布を理解するために, 主要な脳神経, 上位脊髄神経と交感神経の骨格・筋との位置的關係を把握する.	2) 頭頸部の筋を支配する神経の走行と分布を述べる. 3) 頭頸部の自律神経の分布とはたらきを述べる.
13	12/5	木	井出吉昭 14:35-15:55	ユニット13: 顎骨の構造	1) 上顎骨について説明する. 2) 下顎骨について説明する.
				GIO: 顎骨を歯科臨床の観点から考察するために, 基本構造を理解する	3) 歯の喪失後の顎骨の形態変化について説明する. 4) 顎骨の周囲・内部を走行する神経と血管を説明する.
14	1/9	木	春原正隆 井出吉昭	ユニット14: 人体解剖学見学実習 (1)	1) 頭蓋骨と頭頸部諸器官との関連性を調べる. 2) 顎関節の構造を調べる.
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する骨, 筋, 脈管系諸器官の形態を認識認識するために, 人体解剖学実習献体の観察から器官相互の関連性を3次的に理解する.	3) 表情筋, 咀嚼筋, 舌骨上・下筋の位置と走行を調べる. 4) 外頸動脈, 内頸静脈の枝の走行を調べる. 5) 頭頸部のリンパ節の分布を調べる.
15	1/9	木	春原正隆 井出吉昭 14:35-15:55	ユニット15: 人体解剖学見学実習 (2)	1) 口腔, 口峽, 咽頭部諸器官の形態を調べる.
				GIO: 顎顔面口腔領域を構成する消化, 呼吸, 神経系諸器官の形態を認識するために, 人体解剖学実習献体の観察から器官相互の関連性を3次的に理解する.	2) 鼻腔, 副鼻腔, 喉頭部諸器官の形態を調べる. 3) 頭頸部に分布する脳・脊髄神経の枝の走行を調べる.

